

バルバドス

総括表

Barbados

首都：ブリッジタウン

通貨単位：ドル

区分	業種分類															人数累計 (人)	経費累計 (千円)		
	農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育	行政			その他	
研修員受入													1					1	876
調査団派遣																			
専門家派遣																			
協力隊派遣																			
機材供与	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
その他	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
合計																			876

バルバドス

事業別実績

【一般の技術協力】

研修員受入事業

年度	業種	計 (人)	業種																金額 (千円)
			農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育	行政	その他	
50年度		1																1	876
50～合計		1																1	876

ボリビア共和国

総括表

Republic of Bolivia

首都：ラパス

通貨単位：ペソ

ボ
リ
ビ
ア

区 分	業種分類																人 数 累 計 (人)	経 費 累 計 (千円)
	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉱 業	軽 工 業	化 学 工 業	公 益 事 業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経 営 技 術	教 育	行 政	そ の 他		
研 修 員 受 入	6		28	2	22	1		8	13	37	14	1	1	3	6	3	145	185,991
調 査 団 派 遣																		675,677
専 門 家 派 遣	5	5	71	23	13			7	8	9	4			3		2	150	155,979
協 力 隊 派 遣																		
機 材 供 与																		132,721
そ の 他																		14,301
合 計																		1,164,669

事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

年 度	業 種 計 (人)	業 種																金 額 (千円)
		農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉱 業	軽 工 業	化 学 工 業	公 益 事 業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経 営 技 術	教 育	行 政	そ の 他	
34年度	1					1												5,394
35 "	2					1			1									
37 "	1	1																
38 "	3			1						1					1			
39 "	2									1					1			2,014
40 "	4			1										2	1			2,017
41 "	7			2						1				3		1		6,314
42 "	10			1						6				2		1		8,887
43 "	5			1						1				2		1		4,599
44 "	7			2		1				1				2	1			7,589
45 "	9	1		1		2								3	2			8,899
46 "	8			1		2				2				2		1		8,761
47 "	8			1								1		2	2		1	10,677

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)
48	"	10			2		3					2	1		1			1	15,658
49	"	19			2	1	3				1	6	3				2	1	26,228
50	"	21	2		5		5	1				4	2				2		32,756
51	"	28	2		8	1	4			4	1	5	2				1		46,198
34～合計		145	6		28	2	22	1		8	13	37	14	1	1	3	6	3	185,991

ポリ
グ
イ
ア

専門家派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)
36	年度	1		1															2,736
37	"																		
38	"																		
39	"	1	1																2,789
40	"																		4,035
41	"																		4,131
42	"	1										1							6,639
43	"	1					1												11,253
44	"																		12,280
45	"																		14,326
46	"	1					1												8,187
47	"	1																1	8,375
48	"	2					1											1	16,317
49	"	1										1							10,396
50	"	5		2		2				1									15,374
51	"	7		2								2				3			54,224
36～合計		21	1	5		2	3			1		4				3		2	171,062

青年海外協力隊派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	飲 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額
																			(千円)
51年度																			202
51～合計																			202

【一般の技術協力に係る機材供与】
機材供与事業

No.	機 材 名	機 材 供 与 先	年 度	機材供与経費(千円)
1	測量機械	農林省農林開発企画庁	40	1,652
2	農 機 具	コチャパン州立果樹栽培試験場	40	520
3	灌漑用ポンプ	コチャパン州立果樹栽培試験場	42	2,622
4	測量用器具	農地改革院	44	1,720
5	微震計		45	4,854
	(同上46年度支出分)		46	171
6	X線回折蛍光両用分析装置	地質調査所	46	12,840
7	電話架設用機材	ラパス電話公社	47	11,508
8	胸部疾患診療機材	国立胸部疾患病院	48	9,451
9	がん対策用機材	ラパス国立総合病院	50	4,510

【プロジェクト技術協力】

保健医療協力事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	主 要 機 材
				人 数	経 費	人 数	経 費		
				継続	新規	千 円	千 円		
医療協力事前調査 調査期間：51.3.26～ 51.4.22 (28)	(アルゼンティン, ボリヴィア) 中南米一般を参照のこと。	50	事前調査		(4)	(2,632)			

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)
				人 数		経 費			
				継続	新規	千 円	千 円		
消化器疾患研究対策 協定等の種類：R/D 署名年月日：51.11.26 協力期間：52.4～55.3 調査期間：51.11.13～ 51.12.4 国内協力機関：	昭和51年11月実施調査団を派遣し胃腸病学センター設置に関する方針、具体的内容についてボリヴィア国政府関係者と協議し、R/Dを締結した。 協力内容は、消化器病研究センターにおける早期がん発見、消化器病疫学、および教育に関する協力である。	51	実施調査		4	5,738			
		52							

ボ
リ
ウ
ィ
ア

農林業協力事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)
				人 数		経 費			
				継続	新規	千 円	千 円		
先進国農業協力開発実態 調査 調査期間：51.3.25～ 51.4.21 (27)	(ボリヴィア、パラグアイ、ペルー、(米国)) 中南米一般を参照のこと。	50	基礎調査		5	(2,207)			(2,207)

開発技術協力事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)
				人 数		経 費			
				継続	新規	千 円	千 円		
亜鉛鉱物等回収開発技術 協力 協定等の種類：R/D 署名年月日：52.2.21 協力期間：52.2～55.2 事前調査：51.3.30～ 51.4.28 実施調査：52.1.27～ 52.2.25	ボリヴィア共和国は石油、天然ガスを除く鉱産品が輸出総額の70%を占め、同国の最大の外貨収入源となっており、このため同国政府も生産鉱種の多様化、国内製錬技術の強化向上、低品位錫鉱石の利用などを開発目標に掲げ、鉱業の充実化に努めている。 このような状況下において、同国はその鉱業政策の一環として、同国鉱山公社(COMIBOL)所有鉱山の複雑硫化鉱中の未利用の亜鉛、鉛、銀、錫等の回収技術の研究と開発のため、特にわが国に浮遊選鉱技術分野での協力を強く要請	50	事前調査		4	① 290 ② 660 4,791			5,741
		51	実施調査		5	13,647		2	4,746

ボ
リ
グ
イ
ア

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)
				人 数		経 費			
				継 続	新 規	千 円	千 円		
	<p>してきた。この要請に基づき、51年3月30日から30日間の事前調査を実施した。</p> <p>事前調査団は調査結果をもとに協力の対象範囲をCOMIBOL所有のゴルキク、ポリール山の両鉱山にしぼり、次のとおり協力を行う方針である。</p> <p>(1) ゴルキク鉱山に対しては、現在の粗鉱1,500t/日の処理工場を、2,200t/日に拡張し、既存の設備を活用して錫、亜鉛の浮遊選鉱技術開発についての協力を行うため、①専門家の派遣、②研修員の受入れを行うこととする。</p> <p>(2) ポリール鉱山は探鉱の進捗により鉱量の増大が期待されている有望鉱山で、現在8,000t/月の鉱石を採掘している。現在この鉱石を自山保有の乾式ボラタリゼーション設備で処理されているが、一部の鉱石は未利用のまま坑内あるいは坑外に放置されている。COMIBOLの現在回収されていない錫以外の亜鉛、銀などの有価鉱物の有効利用をはかるため、現行処理鉱石および未利用鉱を浮遊選鉱法に一本化し、亜鉛、錫、鉛等の精鉱を回収するための技術開発について協力を行うため、①専門家派遣(長期調査員を含む)、②研修員の受入、③機材(パイロットプラント)の供与を行うこととする。</p>								

〔開発調査〕
開発調査事業

№	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派 遣 人 数	経 費 実 績 (千円)
1	アフリカ・南米地図作成事業事前調査	(ナイジェリア、タンザニア、ブラジル、ボリヴィア)。世界一般を参照のこと。	47	事 前	48. 3.10~48. 4. 4	(5)	(1,693)
2	電気通信計画調査	主要都市間のマイクロウェーブ回線網建設計画について調査。	37	投	37.11.30~38. 2. 8	5	6,448
3	甘しよ栽培地造成計画調査	砂糖の自給化を図るため精糖事業の拡張を計画している。この調査はその前提となる砂糖原料を確保するためベルホメ地区の甘しよ栽培地造成計画について行った。	37	投	37.12.28~38. 3. 6	4	3,979
4	道路網拡張計画調査	ボリヴィア国は、大きく分けて高地地帯、溪谷地帯及び平原地帯からなり、標高500mから4,000mと極端な地形となっているため、運輸交通施設が未整備の状態におかれており、経済開発推進の大きなあい路となっている。このため1970年から10カ年にわたる全国道路網拡張計画(総延長3,000km)を実施中であるが、このうち、今回の調査では№1, 2, 6, 8, 13号路線の5本を対象とし、№8と13号路線については既存のフィージビリティ調査報告書のアプレイザルを行い、№1, 2及び6号路線についてはフィージビリティ調査を実施するとともに、建設機械の調査を行った。	49	実 施	49. 5.10~49. 6.11	10	25,474
5	チャパレー地区地図作成事業調査	コチャバンバ州チャパレー地区はアマゾン河上流部に位置し、現在未開発であるが、豊富な天然資源(森林、天然ガス、鉱物等)の開発及び農業開発の可能性を有しており、これらの各種開発計画の立案に必要な基礎資料となる地図作成(縮尺1/50,000、対象面積20,000km ²)につき同国政府から要請があつた。この地区の地図作成には、第1年度基準点測量及び対空標識設置、第2年度航空写真撮影、第3年度航空三角測量及び図化、第4年度現地補備測量、スクライプ及び印刷等の4カ年にわたる諸作業が必要となる。	49	事 前	49. 5.29~49. 7.10	6	13,393
			49	実 施	49.11.29~49.12.13	2	2,639
			50	"	50. 5.13~50.10.28	25+(1)	284,924
			51	"	51. 7.13~51.10.27	27	228,431
6	ビルビル国際空港建設計画調査	ボリヴィアでは地方と連絡する道路網の整備が十分でなく、そのため空路が輸送の重要な役割を果たしている。一方サンタ・クルス市のエル・トロンビジョ現空港は市街の中心に在り、国際空港としての整備が困難であり、郊外に新空港を建設する計画である。	51	事 前	52. 2.19~52. 3.20	8	22,271

ボ
リ
ヴ
ィ
ア

海外開発計画調査

ボ
リ
ウ
ィ
ア

№	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派 遣 人 数	経 費 実 績 (千円)
1	木材利用工業調査	(ボリビア、パラグアイ) 中南米一般を参照のこと。	39	海	40.1.12~40.2.25	(5)	(3,198)
2	電源開発計画調査	電力開発の期待される3地点(サンタ・イサベル、サンバシント、アルトビル コマヨ)について調査を行い開発方針につき検討した。	38	海	38.11.5~38.12.19	6	7,695
3	亜鉛製錬計画調査	ボリウァ共和国に亜鉛製錬プラントを設置するについての亜鉛原料の現状と見 通し、最高製錬規模、製錬方法の選定、製錬所建設位置の選定、副産される硫 酸の利用法等について経済的、技術的調査を行った。	49	海	50.2.21~50.3.26	9	25,356
			50	"	50.7.25~50.8.3	1	2,407.2
4	サンピセンテ地区資源開発 協力基礎調査	○ 鉱物資源の賦存の可能性調査。 ○ 調査対象地域はサンピセンテ地域の面積約300Km ² の地域。 ○ 51年度は亜鉛鉱床の品位、規模等を確認することを目的として地質調査を 実施。	51	負	51.6.4~52.2.23	10	60,872

ブラジル連邦共和国

総括表

Federal Republic of Brazil

首都：ブラジリア

通貨単位：クルセイロ

区分	業種分類																人数累計 (人)	経費累計 (千円)
	農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育	行政	その他		
研修員受入	117	23	30	24	7	32	9	62	64	60	45	2	38	8	62	13	596	655,661
調査団派遣																		416,980
専門家派遣	131	11	43	2	12	25	3	15	27	3	28	3	11	7	19	26	366	897,921
協力隊派遣																		
機材供与																		703,569
その他																		25,555
合計																		2,699,686

事業別実績

〔一般の技術協力〕
研修員受入事業

年度	業種 計 (人)	業種																金額 (千円)
		農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育	行政	その他	
35年度	7				2	1	1		2				1					26,412
36 "	9	3			4											2		
37 "	14	4	2		1		3		1	1						2		
38 "	7				3				2	1						1		
39 "	11	3	1		1				2	2	1					1		7,119
40 "	16	5		3					5	1	1	1						13,487
41 "	31	6	2	3	2			1	2	11	3		1					19,865
42 "	31	7	1						7	3	3	1	2	1			3	27,980
43 "	30	4		2	2		4		6	3	5		2		2			27,280
44 "	49	14	1	1	2	1	3		7	2	4	4	2	2	5	1		33,991
45 "	59	21	4	1	1		1		5	4	8	6	4	1	2	1		45,965
46 "	20	3				1	1	1	4		9				1			16,382
47 "	45	6	2	3			2		4	5	9	3	5	2	4			50,675

ブ ラ シ ル	業 種		計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)
	年 度																			
	48	"	67	14	3	1	3	1	4		4	12	5	4		6	1	7	2	89,180
	49	"	62	2	1	4	2	2	4		4	8	9	9		6	1	8	2	67,466
	50	"	72	13	2	9	1	1	4	4	3	5	2	12	1	3		8	4	122,355
	51	"	66	12	4	3			2	3	4	6	1	6		6		19		107,504
	35～合計		596	117	23	30	24	7	32	9	62	64	60	45	2	38	8	62	13	655,661

専門家派遣事業

年 度	業 種		計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)
33	年度		1	1																15,283
34	"		1	1																
35	"		1	1																
36	"		1		1															
37	"		1											1						
38	"		2	2																7,534
39	"		6	4				2												13,341
40	"		2	1						1										23,878
41	"		7	3	2								2							30,090
42	"		9	1				2				5							1	19,523
43	"		6	2	1			1				1					1			31,545
44	"		8	2								5					1			38,404
45	"		10	4				3									1		2	47,479
46	"		13	5				2		2							2	2		38,408
47	"		8	4		1		1		1	1									58,050
48	"		6	2	1	1						1					1			101,776
49	"		12	2	4						4				2					115,882
50	"		10	3	2	1			2		1				1					158,395
51	"		16	4		4	2		1	1		1		1		1	1			699,588
	33～合計		120	42	11	7	2	2	9	3	9	14	3	1	3	1	7	3	3	

〔一般の技術協力に係る機材供与〕

機材供与事業

№	機 材 名	機 材 供 与 先	年度	機材供与経費(千円)
1	熱帯医学研究用機材	国立レンフェ大学熱帯医学研究所	39	1,019
2	電子吸分光光度計 (同上44年度支出分)	北伯農事試験場	43 44	2,287 160
3	植物病理研究機材 (同上46年度支出分)	北伯農事試験場	45 46	1,500 415
4	柑きつ病研究用機材 (同上46年度支出分)	サンパウロ州農務局生物研究所	45 46	1,705 140
5	林産研究機材 (同上47年度支出分)	ベルナンブコ大学	46 47	1,552 113
6	がん研究用機材 (同上47年度支出分)	サンチャゴ・サンボディア病院	46 47	4,313 102
7	視聴覚機材	漁業院	47	323
8	家畜衛生研究機材	農業省南部農業研究所	48	2,080
9	林業研究用機材	国立アマゾン研究所	48	2,257
10	がん対策用機材	サンパウロ総合大学	48	6,778
11	土壌分析機材	北伯農事試験場	48	4,685
12	がん対策用機材	アマゾニア病院	49	9,621
13	漁業調査船装備機材	サンパウロ海洋漁業研究所	50	24,782

ブ
ラ
ジ
ル

〔プロジェクト技術協力〕

技術協力センター事業

ブラジル

プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査団		専門家		機材供与経費 (千円)	経費総額 (千円)		
				人数	経費	人数	経費				
				継続	新規	千円	千円				
繊維工業技術訓練センター 協定等の種類：協定 署名年月日：3.7.3.28 協力期間：3.7.3～4.3.7 (延長) 4.3.7～4.5.7 (再延長) 4.5.7～4.8.11 実施調査：3.6.6～ 実施調査：4.3.3.2.2～ エバリュエーション調査～ (ブラジル繊維工業センター、メキンコ電通センターの2センターのエバリュエーション調査、経費折半、中南米一般参照)	昭和36年6月、ブラジル政府の要請により、4名からなる技術調査団をブラジルに派遣した結果、東北ブラジルのレシフェ市に、繊維工業技術訓練センターを設置することを決定、昭和37年3月協定が正式に調印された。 本センターは東北ブラジル開発庁(SUDENE)の所管のもとに、同国内の職業訓練機関であるSENAIの訓練施設の1つとして、綿紡績の職長級技術者の再訓練を行ない、紡績工場の操業、保全、品質管理技術に関する教育訓練を実施し、工場中堅技術者を養成しようとするものである。本センターの訓練内容は、混打綿、梳綿、コーマ、練篠および粗紡、精紡および燃糸、織布準備、織布、試験および品質管理の各コースを6カ月を1期とし、1期平均40名の訓練を実施した。 わが国は昭和37年度予算で8,000万円に及ぶ機材を供与するとともに、昭和39年に専門家チームを派遣し、昭和40年7月、本センターの開所をみた。昭和43年度には染色仕上部門を増設し、これとともに昭和45年度からは個別専門家派遣による協力を切替えた。なお、紡績及び織布部門は昭和46年12月をもって、染色仕上部門は昭和48年11月をもってそれぞれブラジル側に引継がれ、10年におたった本センターに対する協力は終了した。 〔カウンターパート受入〕	36	実施調査		4						
		37							79,987		
		38						2	1,389		
		39						2	4	15,830	
		40						6		16,443	
		41						6		14,725	2,542
		42	実施調査		※3		5		13,392		
		43	同上43年度支出分				250	3	1	13,032	79,180
		44						4		11,267	263
		45						3切替(※3)	※3	4,561	3,581
		46						※5			
		47	エバリュエーション調査		※2	※(605)	※2	※1			21,239
		48						※2			9,326

年度	46	47	49
人数	1人	1人	1人

保健医療協力事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	主 要 機 材		
				人 数		経 費					
				継続	新規	千 円	千 円			継続	新規
ヘルナンブコ大学熱帯医学研究所 協定等の種類：R/D 署名年月日：42.10.13 協力期間：42～46 フォローアップ：47～48 実施調査：42.10.9～42.10.29 国内協力機関：慶応大学	昭和42年12月、医療協力実施調査団を派遣し、レンソエのヘルナンブコ大学医学部付属熱帯医学研究所の寄生虫部門の整備拡充のために慶応大学を協力機関と定め協力を実施する旨のR/Dを締結した。 協力内容は、①専門家派遣②機材供与③研修員受入れの三本柱で協力を実施するものであり、機材供与については、昭和42年度より寄生虫部門の強化拡充に必要な培養関係器、病理組織関係機器、および化学、免疫関係機器、衛生検査用機材等の協力に必要な機材を昭和45年度まで供与し、研修員については昭和42年度から47年度まで国内協力先の慶応大学等に10名以上受入れ、寄生虫部門に関する養成者の育成を図った。 本プロジェクトは、昭和49年度に初期の協力目的を達成したため終了させ、昭和47年度および、48年度はフォローアップ的協力を実施し、完全終了した。	42	実施調査		5				8,404	培養、病理免疫関係機器	
		43						3		8,419	ポリグラフ、試薬
		44						3	3	5,773	
		45						2	3	2,006	衛生検査機材
		46						3	1		
		47							1	1,321	⑧ 117
		48								715	
		49									
リオグランデスル カソリック大学成人病研究所 協定等の種類：R/D 署名年月日：48.11.27 協力期間：49～51.3 フォローアップ：51.4～53.3 基礎調査：48.1.21～48.2.21 実施調査：48.11.24～48.12.14	昭和47年度のブラジルに対する医療協力基礎調査にむき、ポルト・アレグレ市リオ・グランデ・ド・スル・カソリック大学医学部の成人病研究所の新設に協力することを決定した。 昭和48年度に実施調査団を派遣し、循環器・脳動脈部門および消化器部門に対し、昭和49年度から3カ年にわたり協力することになった。 内視鏡および循環器の専門家の派遣、カソリック大学総長、医学部長を高級研修員として受入れたほか、成人病のカウンターパートを受入れ、慶応大学医学部において研修を実施した。	47	基礎調査		(4)						
		48	実施調査		4	4,167					
		49						1	986	⑧ 134 63,365	X線テレビ装置
		50	計 画 打 合 せ		3	3,047	1	3	9,428	⑧ 319 51,822	X線装置 トレッドミル
		51	エバリュエーション調査		3	3,116	2	3	24,572	41,245	心 電 計 カラーテレビエント スコープ

ブラジル

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家			機材供与経費 (千円)	主 要 機 材		
				人 数		経 費		人 数			経 費	
				継続	新規	千 円	千 円	継続			新規	千 円
計画打合せ：50.11.25 ～50.12.9 エバリュエーション調査： 52.2.21～52.3.7 国内協力機関：慶応大学	また、これまでに、X線装置、血液ガス分析装置等の機材 供与を実施した。											
(大学教授)	(アルゼンティン、ブラジル、チリ、コロンビア、ペルー) 中南米一般を参照のこと。	47					⊕4	⊕(910)				
医療協力基礎調査 調査期間：48.1.21～ 48.2.21 (32)	(ブラジル、パラグアイ) 中南米一般を参照のこと。	47		(4)	(2,479)							
医療機材管理技術巡回 指導班 調査期間：48.2.16～ 48.3.2 (16)	ブラジル国のベルナンブコ大学熱帯医学研究所に供与済の 機材の修理、保守業務を行なった。	47		3	2,981							
(大学教授)	がん病理学専門家1名派遣 派遣期間49.8.28～49.9.22	49					⊕1	⊕1,137				
(大学教授)	がん学会出席のため消化器専門家1名派遣 派遣期間50.7.20～50.7.28	50					⊕1	⊕1,099				
医療協力事前調査 調査期間：51.9.28～ 51.10.17 (20)	ブラジル国の保健衛生事情全般について調査しプロジェク トファイナディングを行なった。	51	事前調査	5	6,905							
アマゾニア病院 (特別機材)	単独医療機材供与	51							17,184	ファイバースコープ		

農林業協力事業

プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査団		専門家		機材供与経費 (千円)	経費総額 (千円)				
				人数		経費							
				継続	新規	千円	千円			継続	新規	千円	千円
リベイラ農業開発協力 協定等の種類：協定 (技術協力に関する基本協定) 署名年月日：45.9.22 協力期間：46.7～ (1年毎更新) 協定等の種類：R/D 署名年月日：50.3.10 協力期間：(協定補足取極)締結後5カ年 予備調査：46.1.24～ 実施計画調査：49.2.13 ～49.3.14 実施設計調査：50.1.21 ～50.3.21 計画打合せ：51.3.4～ 51.3.20 巡回指導：51.3.4～ 51.3.20 巡回指導：52.3.26～ 52.4.11	本プロジェクトは、ブラジル国政府の要請に基づき、リベイラ川流域に放置された利用不能な低湿地の開発の技術的可能性を検討するため開始されたもので、周辺地域への波及を対象とする低湿地における農業・土木技術・栽培方法・土壌保全などの実用研究が主要な課題である。 昭和50年3月署名発効した合意議事録に基づき、補足取極め締結までの当面の協力としてリーダーを含む5名の専門家を派遣し、主として基盤整備事業に対する技術協力を実施した。昭和51年3月巡回指導調査団を派遣し、基盤整備事業の助言・指導を与えるとともに、次に予定される営農、栽培、普及分野に対する基本的考え方について検討を加えた。	46	予備調査		※5								
		47											
		48	実施計画調査		8		7,079				7,079		
		49	実施設計調査		6		507 9,644		2	4,904	549	15,604	
		50	同(上)技術費				10,873					140,675	
		"	計画打合せ		2		395 2,085		1	5	24,597		2,843 95,700
		"	巡回指導		4		4,182						
		51	同(上)報告書				172						
		"	巡回指導		4		861 4,554		5	5	66,546	3,733 70,241	146,107
		農業研究協力 協定等の種類：R/D 日伯農業技術協力 (基本協定)	(I) 事業の概要 本協力はブラジル国セラード地域の農業開発に必要な生産システム確立に資するため設立されたセラード農業研究センター(CPAC)の研究プログラムを対象に実施されるものであり、このプログラム遂行に必要な研究分野のうち、ブラ	50	実施調査		4		4,966				4,966
51	同(上)報告書						374					622	
"							248						

ブラジル

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)
				人 数		経 費			
				継 続	新 規	千 円	千 円		
署名年月日：51.3.16 協力期間： 協定等の種類：R/D (同上研究協力補足取極) 署名年月日： 協力期間： 実施調査：51.3.2～ 51.3.20	<p>ジル側で弱体な8分野(植物病理, 応用昆虫, 土壌肥料, 作物栽培, 育種, 農業気象, 農業機械および農業経営経済)を主な協力分野とし, 日本人専門家の派遣, 機材の供与, 研修員の受入れおよび資料情報の提供を行なう。</p> <p>本協力は別途行なわれる資金協力で先行あるいはこれと併行して行なわれるものであり, 相互の緊密な連繋により協力効果を高めるため, 協力機関は上述CPACのほか資金協力の対象となるミナス・ジェライス州内の4研究機関も含める予定である。</p> <p>昭和50年9月には, 開発技術協力費により実施計画調査を実施し, 協力計画の骨子をとりまとめたうえ, 国内関係機関において日本側としての具体的な対応策を検討した。この結果をもとに昭和51年3月実施調査団を派遣し, ブラジル側関係者と打合せのうえ3月16日合意議事録をとりまとめた。</p>								

開発技術協力事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)	
				人 数		経 費				
				継 続	新 規	千 円	千 円			継 続
一次産品開発協力 協定等の種類： 署名年月日： 協力期間： 事前調査：50.2.9～ 50.3.1 実施計画調査：50.9.27 ～50.10.19	<p>ブラジル政府は, 輸出振興策推進の一環として, 各種の農業開発計画を進めているが, 大豆, とうもろこし, ソルガム等の生産は, 生産性が低く, かつ品質が不統一で国際競争力を持つに至っていない。この原因はいろいろ考えられるが, とくに改良栽培技術と優良品種の開発の遅れが大きな原因となっており, ブラジル政府はこれら問題の解決のため, わが国に技術協力を要請してきた。これに対し, わが国は, 飼料穀物の安定的かつ, 多角的輸入という観点から積極的に技術協力を実施することになった。事前調査は, 昭和50年2月9日から45日間におたり, ブラジル農業開発協力事業開発基礎調査とあわせ実施され,</p>	49	事前調査		4	4,159				4,159
		50	実施計画調査		7	9,542				9,542
		51	同上(報告書)			1,013				1,013

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団			専 門 家			機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)
				人 数		経 費	人 数		経 費		
				継 続	新 規	千 円	継 続	新 規	千 円		
	<p>(1) セラード地帯における主要作物は、大豆と陸稻であり、とうもろこしは低地の地力のよいところで栽培されているが、いずれも、生産性は低く、試験研究が不十分であり、この作物を大々的にとり上げるとすれば、適品種の選定等、栽培研究が不可欠である。</p> <p>(2) その他の作物、コーヒー、桑等のセラード地帯における適性について研究する必要があるという結論をえた。</p> <p>また、昭和50年9月には実施計画調査団が派遣され、(1)セラード農牧業試験研究計画の詳細及び具体的実施方針の把握、(2)技術協力に関する伯側要請の内容及び協力実施可能性の検討、(3)セラード地帯における主要農業研究データの収集等の内容が策定された。</p>										
鉄物資源開発技術協力 協定等の種類：R/D 署名年月日：52.7.21 協力期間：専門家到着日 から3カ年 事前調査：51.11.20～ 51.12.20 実施調査：52.5.15～ 52.5.29 計画打合せ：52.11.11 ～52.12.14	ブラジル国は豊富な地下資源を有するにもかかわらず、鉄、マンガンを除いては開発が遅れ、銅、亜鉛、ニッケル等の非鉄金属は輸入を余儀なくされている。このため、同国政府は1975年国家非鉄金属工業開発計画を策定し、国内自給を目指すこととした。 同国動力鉱山省(DNPM)はこの計画の担当機関であるが十分な専門技術者を有しておらず、技術の向上が急務となっている。本協力はブラジルの非鉄金属の自給率を高め、国際収支の改善に資するため、既存データの分析、開発の経済性の検討、鉱山開発計画の立案および生産技術等の向上のための協力を目的とするものである。	51	事前調査		4	5,157			720	5,877	
		52	実施調査		2+1						
		〃	計画打合せ		4						

ブラジル

〔開発調査〕

開発調査事業

ブラジル	No.	プロジェクト名	概 要	年	調査の	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経 費 実 績 (千円)
				度	種 類			
	1	アフリカ・南米地図作成事業 事前調査	(ナイジェリア、タンザニア、ブラジル、ボリビア)。 世界を参照のこと。	47	事 前	48. 3.10~48. 4. 4	(5)	(1,693)
	2	輸出回廊計画調査	農産物、農業加工品の輸出に関し、インフラストラクチャーその他の整備するという政府中枢部の構想に対して調査、検討してこの計画の妥当性の評価を行った。	47	実 施	47. 9. 3~47.10. 2	10	13,470
	3	経済開発基礎調査	47, 48年度にわたり日・伯経済の比較検討を行い、今後の日・伯経済技術協力分野を見出すための調査。47年度の調査項目としては、1.今日の伯国経済と1955年前後の日本経済との比較。2.両国経済の類似点、並びに相違点の比較。3.日本経済の過去10年間の経験に照らして伯国経済が今後迎える問題点の抽出。	47	実 施	47.11.19~47.12.18	3	12,885
48				"	48. 8. 9~48. 9. 7	6	13,600	
49				"			12,597	
	4	鉄道新線建設計画調査	ブラジル政府は、1974年10月の大統領決定にもとづき、鉄道開発5カ年計画(1975年~79年)を推進中である。この計画のなかでも第2次国家開発計画の根幹をなす鉄道拡張のための新線建設、すなわちペロホソソnde・サンパウロおよびホルタルソnde間830kmの新線建設計画は最重要プロジェクトとなっている。同国政府の要請に基づき本プロジェクトの概要を調査し、背景情報を聴取するとともに、今後の技術協力の進め方を検討するための事前調査を実施した。 50年度はマスタープラン、その他人札のためのスペックとT/Rの作成を行った。	49	事 前	50. 2.18~50. 3.17	3	3,443
50				実 施	50. 5.27~50. 8. 4	15	54,787	
50				報 告	50.12. 3~50.12.17	6		
	5	スアッペ臨海工業団地計画 調査	①港湾インフラストラクチャー調査 ブラジル国政府が第2次国家開発計画(1975-79)の一環として同国東北圏の開発を策定し、その開発の中心として設置しようとしているペルナンブコ州スアッペ地域の臨海工業地帯の建設計画に係る港湾インフラ施設建設計画の事前調査を実施。 (海外開発計画調査の工業立地調査の項参照)	50	事 前	51. 2. 3~51. 3. 1	3	4,483
				51	"			389
	6	ブライア・モーレ港建設計 画調査	ウジミナス製鉄所からの半製品の積出し、および石炭、重油の受入れのための施設等の港湾建設計画についてのフィージビリティ調査。	51	事 前	51.10.29~51.11.14	4	47,189
				51	実 施	52. 2. 4~52. 3.15	9	

海外開発計画調査事業

№	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	鉱工業プロジェクト選定確認調査	①(ブラジル、エクアドル、グアテマラ、メキシコ、ペルー) 中南米一般を参照のこと。	47	海	47.10.23~47.11.19	(2)	(422)
		③(ブラジル、チリ、コロンビア、パラグアイ) 中南米一般を参照のこと。	49	海	50.2.3~50.2.23	(2)	(632)
2	木材利用工業開発計画調査	向国の未開発地域東北部における森林資源利用工業開発に関する基礎調査。	40	海	40.11.16~40.12.19	5	7,579
3	東北ブラジル電力開発計画基礎調査	東北地域開発の一環としての電力開発計画のうち、レンフェ、サルバドル周辺における揚水発電所建設計画及びこれに関連する送電系統計画に対し調査を行い開発方針の検討。	41	海	41.11.8~41.12.21	6	9,082
4	鉱物資源開発計画調査	ゴイアス州ニケランディア地方のニッケルおよびトカンチンス河流域の粘結炭の開発可能性についての調査。	44	海	45.2.17~45.3.28	6	7,420
		石炭に関し、専門家派遣事業による専門家を派遣し、第2次調査を行った。	45	海			1,348
5	スアツベ臨海工業団地計画調査	工業立地調査	50	海	51.1.9~51.2.2	9	44,887
		ブラジル政府が東北地方開発のために計画しているスアツベ臨海工業団地について進出業種選定を中心に調査。 (開発調査事業を参照のこと)	51	海	51.8.28~51.9.9	1	4,604

ブラジル

〔開発協力〕

開発基礎調査

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)	
農業開発協力事業	昭和49年9月田中前総理大臣訪伯の際の共同発表において明らかにされている日伯農業開発協力事業について、わが国は昭和50年2月予備調査を実施した。その後、これの具体化のため、四次にわたり開発計画調査を実施し、日伯農業開発協力事業の計画実施に関する基本的枠組みにつき協議を行った。 本プロジェクトの計画内容は、 1. 対象地域は当面インフラ等の比較的よく整備され、また行政組織も充実しているミナスジェライス州のセラード地帯において選定する。 2. 50,000haを対象とした試験的事業を計画実施する。 3. 本開発事業の中核的実施主体として、開発会社を日伯両国からの出資により日伯両国内に設立する。	49	開発基礎調査	50.2.9~50.3.25	7	15,599	
		50	(同上技術費・報告書作成)				③3,187
		50	開発計画調査(一次)	50.10.24~50.11.4	2	1,767	
		50	開発計画調査(二次)	51.2.7~51.2.29	10	10,340	
		51	(同上報告書作成)				③674
		51	開発計画調査(三次)	51.7.11~51.8.13	13+(2)	22,686	
		51	開発計画調査(四次)	51.8.28~51.9.5	3	2,859	

プロジェクト名	概 要	年 度	調 査 の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派 遣 人 数	経 費 実 費 (千円)	
ブラジル ベレン森林造成事業	<p>アマゾン河流域の森林は主として熱帯降雨林で豊富な森林資源に恵まれているが、掘出手段の未発達等のため比較的未開発のまま残されている。ブラジル政府は関連施設の重点的整備、開発投資に対する優遇措置等を講ずるなどアマゾン河流域の総合開発を積極的に推進している。</p> <p>また、ブラジル政府は現在伐採、加工の行われているアマゾン河口ベレン周辺地域におけるわが国民間企業を通じた林業開発事業に対し強い関心を示している。</p> <p>わが国は、昭和50年11月、基礎一次調査団を派遣し、熱帯降雨林の更新方法の確立、および伐採跡地を対象に郷土樹種を中心とする有用広葉樹による森林造成の可能性の検討を目的として調査を実施した。また、昭和51年10月、基礎二次調査団を派遣し、ベレン地域におけるわが国民間企業を通じた林業開発の基本構想を策定した。その結果、欧米先進国が政府ベースおよび民間企業を通じて林業開発を積極的に進めようとしているアマゾン地域のなかでわが国の民間企業の開発協力を促進するためには、他地域とは異なる抜本的な奨励優遇策を講ずる必要がある。例えば造林試験に対しては超低利融資、為替差損の補償あるいは直貸の制度等を検討するほか、民間企業導入促進のために、わが国政府ベースでの実証試験プロジェクトの制度等も検討する必要があるとの結論に達した。</p>	50	開発基礎一次調査	50.11.8~50.12.7	4	6,767	
		51	(同上報告書作成)				299
		51	開発基礎二次調査	51.10.6~51.11.5	6	12,718	

投融資審査等調査

プロジェクト名	概 要	年 度	調 査 の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派 遣 人 数	経 費 実 費 (千円)
投融資審査等調査	<ol style="list-style-type: none"> 1. ブラジル国パラナ州におけるブラジルラミー試験事業に対する融資後調査。 2. ブラジル国マツトグロッソにおけるブラジル農牧事業の関連施設整備事業に対する融資前調査。 3. ブラジル国サンパウロにおける養鶏試験事業に対する融資前調査。 	51	投融資審査等調査	51.11.17~51.12.6	3	2,796
関連施設整備事業融資調査	融資対象者のブラジルにおける合併企業の関連施設整備事業に対する融資前調査。	51	投融資審査等調査	51.4.27~51.5.12	3	2,703
投融資審査等調査	(ブラジル、パラグアイ) 中南米一般を参照のこと。	51	投融資審査等調査	51.10.5~51.10.24	(3)	(2,356) 但し、1次、2次調査分の合計である。

〔開発投融資〕

融資承諾 年月日	事業名	事業地	対象事業	貸付条件・承諾額・契約額					貸付実行額		グラント・エレメント (%)	備考
				金利(%)	返済期間 (内据置年)	承諾額 (百万円)	契約 年月日	契約額 (百万円)	年度	実行額 (百万円)		
50.10.30	香料植物試験事業	ベレンパイ ア地区	22ha バッチョリ ー, サフロール種 栽培	0.75	20(5)	94.6	51.3.16	30	50	30	61.653	
51.7.15	ラミー試験事業	ブラジルパ ラナ州	麻栽培試験	0.75	20(5)	94	51.8.13	46.4	51	46.4		
52.2.25	農牧開発事業	ブラジルマ ットグロッ ゾ	道路、滑走施設、 学校	0.75	20(5)	294.2	52.3.28	99.7	51	99.7		

ブラ
ジ
ル

チリ共和国

総括表

Republic of Chile

首都：サンチャゴ

通貨単位：ペソ

区分	業種分類																人数累計 (人)	経費累計 (千円)
	農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育	行政	その他		
研修員受入	5	27	25	3	9	5	2	4	27	12	25		4	6	16	2	172	185,440
調査団派遣																		375,835
専門家派遣	1	18	4	13	26			8	14	5	4				4		97	130,542
協力隊派遣																		
機材供与																		143,521
その他																		8,306
合計																		843,644

事業別実績

【一般の技術協力】
研修受入事業

年度	業種	計 (人)	業種																金額 (千円)
			農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育	行政	その他	
33年度		1			1														14,988
34 "		1										1							
35 "		2			1									1					
36 "		10		1	2							1				6			
37 "		7		2	1					1		2	1						
38 "		6	1		1							3	1						
39 "		7			3							2	1				1	4,124	
40 "		3		1								1	1					3,768	
41 "		5		1	1					1		1	1					4,180	
42 "		3	2	1														4,481	
43 "		4		1	2									1				2,606	
44 "		13		3	1					1		2	2	2			2	10,572	
45 "		19	1	5	2			2	1			1		2		2	2	12,929	
46 "		13			1			1	2			4		3			1	12,389	

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額
																			(千円)
47	"	7		2	1						1		2				1		10,145
48	"	14		2	4						4		2				2		18,158
49	"	13		4	1		2				1		3				2		19,583
50	"	18		2	1	2					2	2	4		2		3		29,067
51	"	26	1	2	2	1	4	1		3	2	2	6				2		38,450
33～合計		172	5	27	25	3	9	5	2	4	27	12	25		4	6	16	2	185,440

専門家派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額
																			(千円)
35年度		2			2														4,680
36	"	2									2								
38	"	1									1								
39	"	1									1								1,243
40	"																		248
41	"	1									1								939
42	"	1									1								3,846
43	"	1			1														1,978
44	"	2		1	1														2,749
45	"																		2,642
46	"	3		2			1												5,538
47	"	4		4															17,398
48	"	3		3															19,626
49	"	7		1			4			2									29,336
50	"	6	1	5															38,658
51	"	3		2			1												19,642
35～合計		37	1	18	4		6			2	6								148,523

〔一般の技術協力に係る機材供与〕

機材供与事業

No.	機 材 名	機 材 供 与 先	年度	機材供与経費(千円)
1	漁業回転水槽装置	ノルテ大学水産学部	46	3,675
2	がん研究用機材	ノルテ大学医学部	46	1,216
	(同上47年度支出分)		47	88
3	さけます養殖機材	農牧省漁業狩猟局	48	4,618
4	がん対策用機材	チリ大学医学部パロスル・チョノルデヨ病院	48	2,966
5	"	"	50	1,631
6	白さけ白眼卵	漁業狩猟局	50	3,973
7	さけ、ます増養殖機材	漁業狩猟局	51	10,432

〔プロジェクト技術協力〕

保健医療協力事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	主 要 機 材
				人 数	経 費	人 数	経 費		
				継続	新規	千 円	千 円		
寄生虫対策	(アルゼンティン, チリ) 中南米一般を参照のこと。	47				(1)	(375)	(126)	
(大学教授)	(アルゼンティン, ブラジル, チリ, コロンビア, ベルー) 中南米一般を参照のこと。	47				(4)	(910)		
医療協力事前調査 調査期間: 51.3.28~ 51.4.21 (25)	(チリ, エクアドル) 中南米一般を参照のこと。	50	事前調査	(5)	(3,095)				
早期胃がん検診 協定等の種類: R/D 署名年月日: 51.9.24 協力期間: 52.4~55.3 実施調査: 51.9.14~ 51.9.28 国内協力機関:	昭和51年9月, 実施調査団を派遣し, チリ大学医学部を 中心とする早期胃がん集団検診協力に関し, 具体的内容につ いてチリ大学医学部等関係者と打合せを行ない, R/Dを締 結した。	51	実施調査	4	4,006				
		52							

開発技術協力事業

プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査団		専門家		機材供与経費 (千円)	経費総額 (千円)		
				人数	経費	人数	経費				
				継続	新規	千円	千円				
銅製錬開発技術協力 協定等の種類：R/D 署名年月日：51.11.29 協力期間：専門家到着日 から3カ年 事前調査：50.7.10～ 50.8.9 実施調査：51.1.9～ 51.12.3	チリは米国に次いで世界第2の産銅国であり、銅が同国輸出額の約85%を占める主力産業である。チリにおいても資源ナショナリズムの高揚による国有化が行われたが、高生産性、低コスト、高品質を誇った産銅技術も、新規投資の欠除、追加投資の不足、技術者の大量流出によって進歩は停滞し、技術の立ちおくれがみられる。 このような状態の改善策として、チリ政府は資金的制約等を考慮し、新規鉱床の開発による増産よりも長期的にチリの産銅業の体質強化をはかるという現実的政策を打出し、既存製錬所の改良による生産性の向上をはかると、50年1月にわが国に技術協力を要請してきた。 本要請は、両国の協力関係を緊密化するうえで重要であるとの判断に基づき、50年7月10日から3日間の事前調査を実施した。調査団は鉱山省、CODELCO（銅公団）、ENAMI（銅公社）および同公団、同公社傘下の主要製錬所との討議、実態調査を通じてチリ銅ニースの具体的把握、技術移転の可能性等今後の技術協力の方向を探った。 また、昭和51年3月から6月にかけて長期調査員を派遣、さらに昭和51年11月には実施調査団を派遣し、同国唯一の公立研究所であるCIMM（鉱山冶金中央研究所）に対し、 1. 銅製錬技術の研究開発 2. 人材養成 3. 製錬技術の現場指導等の内容で技術協力を実施する旨のR/Dを署名し、本格的に協力することとなった。	50	事前調査		5	524 606 6,070		3	1,466		8,666
		51	実施調査		5	12,376		3	7,463	7,838	98,677

チ
リ

〔開発調査〕

開発調査事業

№	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派 遣 人 数	経 費 実 績 (千円)
1	アンデス・グループ多国籍 海運基礎調査	(チリ、ペルー、コロンビア、エクアドル) 中南米一般を参照のこと。	47	実 施	47.11.21~47.12.22	(3)	(2,423)
2	都市交通計画調査	サンチャゴ市及びコンセプション市、バルパライソ市に関する交通整備計画に 関する調査。	41 42	投 #	42. 3.15~42. 3.31 42. 4. 1~42. 4.15	8 (8)	6,500 (2,961)

海外開発計画調査事業

№	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派 遣 人 数	経 費 実 績 (千円)
1	木材利用工業開発計画調査	(チリ、ペルー)中南米一般を参照のこと。	38	海	38.10.15~38.12.19	(5)	(3,356)
2	中小規模工業経済協力調査	(チリ、コロンビア)中南米一般を参照のこと。	43	海	43.11. 2~43.11.30	(6)	(3,325)
3	鉱工業プロジェクト選定確 認調査	③(ブラジル、チリ、コロンビア、パラグアイ) 中南米一般を参照のこと。	49	海	50. 2. 3~43. 2.23	(2)	(632)
4	マイクロ回線網建設計画調 査	チリの電気通信網整備10カ年計画の一環としてコンセプション~サンチャゴ ~アрика間約2,500Kmにわたるマイクロウェーブ通信網設立計画について、 置局予定地の踏査及び通信トラフィック調査。	39 40	海 #	39.12.18~40. 3. 2	5	7,102 320
5	北部地区資源開発協力基礎 調査	新規に実施する調査の対象地域、調査方法、内容等について相手国政府との折 衝及び選定された地域の事前調査。50(Fy)-52(Fy)の3カ年計画 で、チリ北部TARAPACA州とANTOFAGASTA州にまたがる面積約 5,000Km ² の鉱物資源賦存の可能性を確認するための地質等の調査を実施する。 その第1段階として、地質調査・地化学探査・写真解析を実施。 ④ 50年度の+(2)はMMA予算	50 51	貧 #	50. 5. 9~51. 3. 1 51. 5.25~52. 2.28	10+(2) 10+(1)	49,622 176,411
6	バーゲル河水力発電開発計 画調査	アイセン州水力開発計画の一環として、バーゲル河の水力開発が計画されてお り、チリ電力公社の作成した開発計画書を見直し、必要な追加調査項目につい て現地調査(耐震、地質、建設材料の調査)を実施。	50 51	海 #	51. 2.10~51. 3.24	6+(1)	20,345 38,948

〔開発協力〕

開発基礎調査

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派 遣 人 数	経 費 実 績 (千円)
セロ・コロラド鉱山開発 関連都市、道路及び用水 整備計画調査	チリ国北部タラバカ州セロ・コロラド銅鉱山開発に関連して、必要な施設の一環 として鉱山都市道路および用水の整備のため、現地調査と国内設計作業を実施し、 技術的・経済的検討を行うとともに、これら施設の整備開発効果を分析する。	51		52.2.19~52.3.20	4	44,710

コロンビア共和国

総括表

Republic of Colombia

首都：ボゴタ

通貨単位：ペソ

区分	業種分類																人数累計 (人)	経費累計 (千円)
	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化 学 工 業	公 益 事 業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経 営 技 術	教 育	行 政	そ の 他		
研修員受入	15	11	19		3	3	1	20	15	47	5		9		13	2	163	177,006
調査団派遣																	82	156,847
専門家派遣	14		14	1	21			22	1	4			5					90,336
協力隊派遣																		
機材供与	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		9,051
その他	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		3,989
合計	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		437,229

コロンビア

事業別実績

〔一般の技術協力〕
研修員受入事業

年度	業種 計 (人)	業種																金額 (千円)	
		農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化 学 工 業	公 益 事 業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経 営 技 術	教 育	行 政	そ の 他		
35年度	2		1										1						5,956
36 "	1																1		
37 "	4		1	1											2				
38 "	4	2		1											1				
39 "	7			3					1	2	1								3,801
40 "	5			2					1	1	1								3,682
41 "	7			1					1	1	2						1	1	4,791
42 "	7	1	1	1					1		2						1		4,141
43 "	8		1	1					2	1	1			1		1			6,548
44 "	11	1		1					1	1	6			1					7,796
45 "	15	3	1	2				1	1	4	1			1					12,550
46 "	14	1	1	1				1		3	2	4	1						15,681
47 "	14		1	1					1	1	7	1					1		16,197

コ
ロ
ン
ビ
ア

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額
																			(千円)
48 "		17	2	1	2			2		1	3	3			1		1	1	24,262
49 "		12		1	2					1	1	3	2		1		1		16,608
50 "		13	2	1			1			3	1	2			1		2		19,277
51 "		22	3	1					1	2		8			3		4		35,716
35 ~合計		163	15	11	19		3	3	1	20	15	47	5		9		13	2	177,006

専門家派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額
																			(千円)
40 年度		3			3														4,074
41 "		1									1								2,471
42 "		6			4							2							10,746
43 "																			16,588
44 "		3								3									14,994
45 "																			633
46 "		2			2														2,274
47 "		2	2																2,326
48 "		2										2							2,688
49 "																			16,289
50 "		2				1									1				17,676
51 "		4													4				6,529
40 ~合計		25	2		9	1				3	1	4			5				97,288

〔プロジェクト技術協力〕

保健医療協力事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)
				人 数	経 費	人 数	経 費		
				継続	新規	千 円	千 円		
(大学教授)	(アルゼンティン, ブラジル, チリ, コロンビア, ベルー) 中南米一般を参照のこと。	47					Ⓐ(4)	Ⓐ(911)	(911)
(大学教授)	(コロンビア, ドミニカ共和国) 中南米一般を参照のこと。	50					Ⓐ(2)	Ⓐ(843)	(843)
(大学教授)	(コロンビア, エクアドル) 中南米一般を参照のこと。	51					Ⓐ(2)	Ⓐ(1,255)	(1,255)

コ
ロ
ン
ビ
ア

〔開発調査〕

開発調査事業

No.	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派 遣 人 数	経 費 実 績 (千円)
1	アンデス・グループ多国籍 海運基礎調査	中南米一般を参照のこと。(チリ, エクアドル, コロンビア, チリ)	47	実 施	47.11.21~47.12.22	(3)	(2,424)
2	開発調査プロジェクト選定 確認調査	(コロンビア, ニカラグア, パナマ, ヴェネズエラ)	50	事 前	51.2.25~51.3.18	(2)	(813)
3	橋梁調査	同国は山岳河川が多く国内輸送が困難であり、橋梁建設を伴う道路網の整備が急がれている。そこで同国の橋梁架設計画の全般的調査。	37	投	37.11.30~38.1.27	5	5,362
4	森林造成事業開発調査	カウカ谷地域を対象とする針葉樹造林の可能性に関する調査。 コロンビアの森林は年々伐採が行われているが伐採跡地の造林は、小面積でしか実施されていないため、森林資源の保持・培養、国土の保全等の観点から伐採地における森林造成が急務とされている。	51	事 前	52.1.21~52.2.6	5	5,069

海外開発計画調査事業

No.	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派 遣 人 数	経 費 実 績 (千円)
1	鉱物負源調査	(アルゼンチン, コロンビア)中南米一般を参照のこと。	39	海	39.10.15~40.3.3	(7)	(6,948)
2	中小規模工業経済協力調査	(チリ, コロンビア)中南米一般を参照のこと。	43	海	43.11.2~43.11.30	(6)	(3,325)
3	鉱工業プロジェクト選定確 認調査	(ブラジル, チリ, コロンビア, パラグアイ) 中南米一般を参照のこと。	49	海	50.2.3~50.2.23	(2)	(632)

コ
ロ
ン
ビ
ア

№	プロジェクト名	概 要	年 度	調 査 の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派 遣 人 数	経 費 実 績 (千円)	
4	鉱物資源開発計画調査	39年度に実施した事前調査(アルゼンティン、コロンビア)の結果にもとづき 今回は、銅鉱に絞って20カ所の鉱帯を調査。 北部マグタンナ、ガイラ地方のエル・リコン鉱床は、露頭として見込みあり、 探鉱の必要がある。	40	海	41.131~41.316	6	6,809	
			41	"				1,678
5	パティア河電源開発計画調査	同国南西部ナリンヨ県を流れるパティア河の水力発電計画(50万kw)につい ての調査	41	海	41.810~41.9.4	1	8,047	
			41	"	42.1.16~42.3.31	5		
			42	"				2,230
6	カウカ河水力開発計画調査	①同河のサルバヒーナ地点における多目的ダム建設のためのフィジビリティ 調査。	44	海	44.6.21~44.8.9	6	15,877	
			44	"	45.3.17~45.3.31	1		
		②同河最上流フルミート地点における水力発電ダム建設のためのフィ ジビリティ調査。	46	海	47.2.8~47.3.23	6	10,773	
			47	"	47.9.24~47.10.8	1	17,450	
7	石炭開発計画調査	①第1次調査 コロンビア国動力鉱山省が計画している北部地区における石炭開発計画に関し 3地域程度を対象に開発の可能性を検討すると共に、有望地域の選定を行い將 来の調査計画策定のために現地調査を実施。	50	海	51.2.7~51.3.28	7	24,039	
			51	"	51.9.7~51.9.20	1	20,657	
		②第2次調査 ・カウカ河溪地域石炭開発計画調査 既開発区域については、採掘上の技術的問題点、採掘法の改正、炭層賦存状況 の確認等、また未採掘地域については、現地調査を実施し、有望地区を選定し 今後の探査計画(ボーリング等を含む)を策定。	51	海	52.2.5~52.3.21	7	22,875	

〔開発協力〕
開発基礎調査

プロジェクト名	概 要	年 度	調 査 の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派 遣 人 数	経 費 実 績 (千円)
農業開発協力事業	コロンビアは、国土面積11.4万km ² (日本の約3倍)であるが、耕地面積は5 万km ² にすぎず、その開発は、同国経済の最重要課題となっており、わが国にも 農業開発のための調査団派遣を要請してきた。 本調査は、基礎調査としての位置づけから農業開発に係る基礎的な資料の収集を 中心に、民間による農業開発に対するコロンビア国政府の基本的考え方の把握、お よび、カリブ海沿岸地域の基盤整備地域の実態の把握等について調査を実施した。	50	開発基礎 調査	50.8.27~50.9.27	7	11,259

コスタ・リカ共和国

総括表

Republic of Costa Rica

首都：サンホセ

通貨単位：コロン

区分	業種分類																人数累計 (人)	経費累計 (千円)
	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他		
研修員受入	8	2	5				3	11	18	11		2			3	63	88,385	
調査団派遣																	73,753	
専門家派遣	7		12				2	13		10				23	3	70	97,742	
協力隊派遣													4	0	3	7	33,395	
機材供与																	115,801	
その他																	4,770	
合計																	413,846	

コスタ・リカ

事業別実績

〔一般の技術協力〕
研修員受入事業

年度	業種 計 (人)	業 種																金額 (千円)	
		農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他		
38年度	3	1		1										1					534
39 "	1	1																	
41 "	3									1	2								1,391
42 "	2	1	1																1,559
43 "	3		1							1	1								2,543
44 "	2			1							1								1,331
45 "	3													2					1,885
46 "	9			1						2	5						1		7,802
47 "	6	1								1	3	1							7,287
48 "	5									2		1					2		4,479
49 "	7	2								1		3							10,173
50 "	9	2		2						2		3							19,641
51 "	10									2	2	3	3						29,760
38～合計	63	8	2	5						3	11	18	11		2			3	88,385

コスト
リカ

専門家派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農	水	建	重	鉄	軽	化	公	運	郵	厚	原	経	教	行	そ	金 額 (千円)	
			業	産	設	工	業	工	学	益	輸	政	生	子	営	育	政	他		
41年度		3	1		2															3,457
42 "		2			2															2,354
43 "		6			6															6,902
44 "																				388
45 "																				7,110
48 "		7	3		1						3									10,314
49 "		1									1									12,932
50 "		1			1															12,552
51 "		6	3							2	1									15,894
41～合計		26	7		12					2	5									71,903

青年海外協力隊派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農	水	建	重	鉄	軽	化	公	運	郵	厚	原	経	教	行	そ	金 額 (千円)	
			業	産	設	工	業	工	学	益	輸	政	生	子	営	育	政	他		
49年度		4														4				9,837
50 "		1																1		12,951
51 "		2																2		22,355
49～合計		7														4		3		45,143

〔一般の技術協力に係る機材供与〕
機材供与事業

No.	機 材 名	機 材 供 与 先	年 度	機 材 供 与 経 費 (千円)
1	水産研究機材	農 牧 省	44	2,529
2	港湾建設機材	公共事業運輸省	51	11,317

〔プロジェクト技術協力〕

保健医療協力事業

プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査団			専門家			機材供与経費 (千円)	主要機材	
				人数		経費 千円	人数		経費 千円			
				継続	新規		継続	新規				
コスタリカ大学医学部 協定等の種類：R/D 署名年月日：48.11.2 協力期間：48.11～51.3 フォローアップ：51.4～ 54.3 実施調査：48.10.27～ 48.11.14 エンバリエーション調査： 51.9.6～51.9.23 国内協力機関：大阪大学 微生物病研究所	コスタリカ大学医学部より我が国に①基礎医学分野（生体学および病理学）、②がん研究分野、③医学以外の農業分野の三分野の協力要請があった。これに対して昭和48年10月医療協力実施調査団を派遣し①専門家派遣②機材供与③研修員受入の三本柱で協力する旨のR/Dが取り交わされ、これにもとづき、3年の期間で協力が実施されることとなった。 透過型電子顕微鏡、走査型電子顕微鏡分離用超遠心機等の機材供与、専門家の派遣、研修員の受入れを実施した。	48	実施調査		3	2,867				27,726	電子顕微鏡	
		49						3	4,329	④434 899		
		50							3	5,942	⑤2,195 51,929	高級生物顕微鏡 走査型電子顕微鏡
		51	エンバリエーション調査		3	2,759	2	2	21,557			
(大学教授)	○第5回米州小児外科学会、第12回中央小児科学会に出席のため小児外科専門家1名派遣 派遣期間 51.11.25～51.12.6 ○国際外科学会第9回西半球総合出席のため専門家1名派遣 派遣期間 52.2.4～52.2.17	51						⑥2	⑦1,640			

コ
ス
タ
リ
カ

農林業協力事業

プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査団			専門家			機材供与経費 (千円)	経費総額 (千円)
				人数		経費 千円	人数		経費 千円		
				継続	新規		継続	新規			
中南米地域農業協力プロジェクト ファインディグ調査 調査期間：51.2.14～ 51.3.14	(アルゼンティン、コスタリカ、グアテマラ、ウルグアイ) 中南米一般を参照のこと。	50	事前調査		(5)	(1,753)				(1,753)	
		51	同上 報告書			(96)				(96)	

〔開発調査〕

開発調査事業

コ
ス
タ
・
リ
カ

№	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派 遣 人 数	経 費 実 績 (千円)
1	メキシコ・コスタリカ港湾 計画調査	(コスタ・リカ、メキシコ) 中南米一般を参照のこと。	46	事 前	47.1.25~47.2.21	(4)	(1,997)
2	プンタレナス港建設計画調 査	カルデラ港南岸に新港を建設する計画に関するフィージビリティ調査を行っ た。	47	実 施	47.10.28~47.11.26	8	10,113
3	太平洋岸新港後背地総合開 発調査	現在、円借款により建設段階に入っているカルデラ南港建設計画との関連で、 同港後背地を主体に既存のプンタレナス港を含めた総合開発計画を策定するた め調査。	50	事 前	51.2.7~51.2.21	4	5,839
			51	"	51.10.30~51.12.3	5	49,817
			51	実 施	52.2.20~52.3.28	11	

キューバ共和国

総括表

Republic of Cuba

首都：ハバナ

通貨単位：コロン

区分	業種分類														人数累計 (人)	経費累計 (千円)		
	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育			行 政	そ の 他
研修員受入	7	5		1		1			5	2			1				22	27,451
調査団派遣																		309
専門家派遣																		
協力隊派遣																		
機材供与	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
その他	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
合計																		27,760

事業別実績

〔一般の技術協力〕
研修員受入事業

年度	業種 計 (人)	業種																金額 (千円)
		農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	
35年度	2		2															1,413
45 "	1													1				1,663
47 "	2								2									360
48 "	2				1		1											2,177
49 "	3	1							2									2,729
50 "	8	4	3						1									11,518
51 "	4	2								2								7,591
35～合計	22	7	5		1		1		5	2			1					27,451

ドミニカ共和国

総括表

Dominican Republic

首都：サントドミンゴ

通貨単位：ペソ

ドミニカ共和国

区分	業種分類																人数累計 (人)	経費累計 (千円)
	農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育	行政	その他		
研修員受入	11		2			2		2	9	1	7		8		1		43	40,070
調査団派遣																		
専門家派遣	2		1												1		4	40,921
協力隊派遣																		
機材供与																		25,213
その他																		216
合計																		106,420

事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

年度	業種	計 (人)	業種																金額 (千円)
			農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育	行政	その他	
39年度		1	1																} 679
40 "		1									1								
42 "		1							1										
43 "																			479
44 "		2			1							1							964
45 "		5	3						1			1							4,126
46 "		4										1		2		1			3,500
47 "		1										1							1,406
48 "		12	6								1					5			7,421
49 "		6			1							3		1		1			7,282
50 "		3										1		2					5,795
51 "		7	1									1	1	2		1		1	8,418
39～合計		43	11		2				2			9	1	7		8		1	40,070

専門家派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経 営 技 術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)
43年度		1	1																2,109
44 "																			2,212
46 "		1			1														3,220
47 "																			4,421
48 "		1	1																736
49 "																			9,196
50 "																			10,055
51 "		1															1		11,321
43～合計		4	2		1												1		43,270

ドミニカ共和国

〔一般の技術協力に係る機材供与〕

機材供与事業

No.	機 材 名	機 材 供 与 先	年度	機材供与経費(千円)
1	消化器疾病検診機材 (同上47年度支出分)	サルバドル・ウガテア病院	46	2,873
			47	67
2	農業機械	労働省職業訓練所	47	3,131
3	がん対策機材	国営Dr. ルイス・E・アイバル病院	48	5,572
4	食品分析検査用機材	ドミニカ輸出促進センター	50	10,378

〔プロジェクト技術協力〕

保健医療協力事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)
				人 数	経 費	人 数	経 費		
				継続	新規	千 円	千 円		
(大学教授)	(コロンビア, ドミニカ共和国) 中南米一般を参照のこと。	50				ⓧ(2)	ⓧ(844)		(844)

エクアドル共和国

総括表

Republic of Ecuador

首都：キート

通貨単位：ヌークレ

エクアドル

業種分類 区分	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	人 数 累 計 (人)	経 費 累 計 (千円)
研修員受入	9	15	16		6	3	1	16	7	9			4		7	2	95	115,411
調査団派遣																	}	103,030
専門家派遣	7		1		15		2	23	1		4					2		55
協力隊派遣																		
機材供与	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		27,946
その他	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		2,497
合計	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		388,215

事業別実績

〔一般の技術協力〕
研修員受入事業

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)	
35年度		1			1														}	
36 "		1															1			5,155
37 "		3		2	1															
38 "		3			2					1										
39 "		1			1														1,231	
40 "		5	3	1							1								4,337	
41 "		7	2	2	1					1							1		6,511	
42 "		3		2	1														3,387	
43 "		4	1							2							1		3,589	
44 "		6			1					3		1					1		3,742	
45 "		10	2	2	1			2		1					1			1	9,721	
46 "		7		1				3	1		1	1							9,466	
47 "		8		2	1			1		1	1				1		1		10,308	

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経 営 技 術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)
48	"	6		1	1			1			2	1							9,178
49	"	8		2	1			1			1	2					1		13,603
50	"	11			1				1	4		3			1			1	15,511
51	"	11	1		3					3	1	1			1		1		19,672
35～合計		95	9	15	16		6	3	1	16	7	9			4		7	2	115,411

エクアドル

専門家派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経 営 技 術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)
36	年度	1	1																} 7,981
37	"	1	1																
38	"	1			1														
39	"	1					1												5,051
40	"	1					1												3,509
41	"																		2,973
42	"	5					4			1									9,968
43	"	6					6												18,699
44	"																		8,333
45	"	3								2								1	5,495
46	"																		14,031
47	"	2								1								1	14,455
48	"																		18,280
49	"	1									1								3,886
50	"	2								2									19,217
51	"	2							2										23,930
36～合計		26	2		1		12		2	6	1							2	155,808

〔一般の技術協力に係る機材供与〕

機材供与事業

No.	機 材 名	機 材 供 与 先	年度	機材供与経費(千円)
2	土質試験機材	電力公社	51	5,749

エクアドル

〔プロジェクト技術協力〕

保健医療協力事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)
				人 数		経 費			
				継続	新規	千 円	千 円		
医療協力事前調査 調査期間：51.3.28～ 51.4.21 (25)	(チリ, エクアドル) 中南米一般を参照のこと。	50	事前調査		(5)	(3,096)			(3,095)
医療協力実施調査 調査期間：51.10.28～ 51.11.12 (16)	エクアドルが設立を予定している熱帯病研究センター(グアヤキル)に対する微生物学を含む熱帯病研究協力を行なうことに対するプロジェクト実施の具体的問題を相手方と協議した。	51	実施調査		4	4,343			
(大学教授)	(コロンビア, エクアドル) 中南米一般を参照のこと。	51					⊕(2)	⊕ (1,255)	(1,255)

〔開発調査〕

開発調査事業

No.	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派 遣 人 数	経 費 実 績 (千円)
1	アンデス・グループ多国籍 海運基礎調査	(チリ, エクアドル, コロンビア, チリ) 中南米一般を参照のこと。	47	実 施	47.11.21～47.12.22	(3)	(2,423)
2	グアヤス河橋梁架設計画調 査	ギト～グアヤキル間、カーニャ～アイラス両県を結ぶためグアヤス河に橋梁を架設するための調査。	37	投	37.5.6～37.7.16	6	5,352

海外開発計画調査事業

№	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経 費 実 績 (千円)
1	鉱工業プロジェクト選定確認調査	①(ブラジル、エクアドル、グアテマラ、メキシコ、ペルー)中南米一般を参照のこと。	47	海	47.10.23~47.11.19	(2)	(422)
		②(エクアドル、グアテマラ、ペルー)中南米一般を参照のこと。	48	海	48.11.18~48.12.3	(2)	(529)
2	鉱物資源開発計画調査	マクチ銅鉱山の鉱床を中心に調査。	37	海	37.11.15~38.3.5	3	4,613
			38	"			189
3	電源開発計画調査	同国北部のカルチ県サンミゲルテカール水力発電計画に関するフィジビリティ調査。	40	海	41.2.24~41.4.9	5	6,034
			41	"			5,201
4	ミカ電源開発計画調査	キトー市南東80Kmにありアマゾン河の支流に注ぐミカ河の水力開発計画に関しフィジビリティ調査。	43	海	43.8.14~43.10.12	6	14,069
5	電力長期開発計画調査	エクアドル電力公社が作成した電力長期5カ年計画(1973~1977年)を現状にあわせて見直すとともに、1984年末までの10カ年を対象としたエクアドル国全体の電力系統の骨格を形成する発電電設備開発計画の最適案を技術的、経済的観点より策定するための調査を実施した。	49	海	50.1.20~50.3.20	6	20,205
			50	"	50.11.10~50.11.22	1	33,691

エクアドル

〔開発協力〕

開発基礎調査

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経 費 実 績 (千円)
農業開発協力事業	エクアドル国政府の要請にもとづき、エクアドル国における農業開発に対する日本側の協力の可能性について、特に民間が行う農業開発協力事業の促進を図る見地から、エクアドル国の提示するとりもろとし、大豆、ソルゴー(コーリャン)の三作物に限定して、これらの開発計画地域について、農業技術上の観点から調査し、これらの情報を広く国内関係者に提供することを目的とする。	50	開発基礎調査	50.10.6~50.10.30	5	5,590

エル・サルヴァドル共和国

総括表

Republic of El Salvador

首都：サンサルバドル

通貨単位：コロン

エル・サルヴァドル

区分	業種分類																人数累計 (人)	経費累計 (千円)
	農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育	行政	その他		
研修員受入	2		5	3	2	8	2	1	5	14	6		1	4	8	6	67	86,615
調査団派遣																		78,836
専門家派遣			13	15			1	1	10	7	1			2	4		54	212,109
協力隊派遣	2		1							1			1	34		26	65	313,185
機材供与	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	127,301
その他	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	1,883
合計	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	819,929

事業別実績

〔一般の技術協力〕
研修員受入事業

年度	業種	計 (人)	業種																金額 (千円)
			農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育	行政	その他	
35年度		2									2								6,727
36 "		5				3				1					1				
37 "		2								2									
38 "		1															1		
39 "		6			1									2			3		1,220
40 "		3			1									1			1		1,288
44 "		1															1		563
45 "		8	1					1	1					1				3	7,198
46 "		4									2							2	6,038
47 "		5									1	1	1				1	1	10,434
48 "		1	1																1,095
49 "		3						1	1					1					4,835
50 "		13			3				1	1		2	3	2			1		22,377
51 "		13								1	1		4	3			4		24,840
35～合計		67	2		5	3	2	8	2	1	5	14	6		1	4	8	6	86,615

専門家派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)
35年度		2				1						1							20,580
36 "		2				1						1							
37 "		2				2													
38 "		2				1						1							
39 "																			5,996
40 "		1				1													6,809
41 "		1										1							8,439
42 "		1				1													8,573
43 "		2								1		1							15,181
44 "		1									1								13,260
45 "		3										1				1	1		17,767
46 "																			13,657
47 "		3															3		8,595
48 "																			21,466
49 "		3									3								32,953
50 "		1									1								24,543
51 "		3							1			1				1			42,794
35～合計		27				7			1	1	5	7				2	4		240,613

エル・サルヴァドル

青年海外協力隊派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)
43年度		11														11			11,399
44 "		2														2			15,539
45 "		13														13			30,066
46 "		10																10	25,798
47 "		8																8	96,787
48 "		3														3			36,811

エル・サルヴァドル

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 道 業	軽 工 業	化 学 工 業	公 益 事 業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経 営 技 術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)
49	"	6	2												1	3			4,205.5
50	"	8														2		6	5,205.7
51	"	4			1							1						2	5,892.3
43～合計		65	2		1							1			1	34		26	36,943.5

〔一般の技術協力に係る機材供与〕
機材供与事業

No.	機 材 名	機 材 供 与 先	年 度	機 材 供 与 経 費 (千円)
1	機械・自動車科用機材	エルサルヴァドル国立工業高校	42	4,326
2	体育機材	教育省	48	7,354
3	医療機材	中米電気通信センター	51	2,504

〔プロジェクト技術協力〕
技術協力センター事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)	
				人 数	経 費	人 数	経 費			
										継続
国立工業技術学校拡充 協力計画 協定等の種類：なし 署名年月日： 協力期間：	エル・サルヴァドル国立工業技術学校は、昭和31年エル・サルヴァドル国の首都サン・サルヴァドル市に設立され、学科は(1)機械科、(2)自動車整備科、(3)電気科、(4)電子科の4科である。 わが国の協力は、昭和35年10月の専門家派遣に始まり延べ17名の専門家を派遣した。 また、昭和45年度には本件を小型プロジェクトとして取上げ、昭和45年度15,168千円、昭和46年度11,943千円の機材を供与した。 その内訳は自動車部門に1,216千円、測定計器類に550千円、電気部門に4,562千円、電子部門に3,557千円、ラジオ・テレビ部門に2,020千円、工具類を38千円等を供与し、エル・サルヴァドル国立工業技術学校の発展に大いに寄与した。	35	事前調査		※2					
		36						※3		
		37						※3		
		38						※2	※3	
		39						※1		
		40						※2	※1	
		41						※2	※1	
		42						※2	※1	
		43						※2	※2	
		44						※3	※1	
		45						※4	※2	15,168
		46						※4		11,943
		47						※1	※3	
48						※3				
49						※3				
50						※1				

保健医療協力事業

プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査団		専門家		機材供与経費 (千円)	経費総額 (千円)
				人数 継続	経費 新規 千円	人数 継続	経費 新規 千円		
(大学教授)	学会出席のため消化器がん専門家1名派遣 派遣期間 49.12.1~49.12.12	49				①1	①975	①42	1,017

エル・サルヴァドル

〔開発調査〕

開発調査事業

No.	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	新国際空港建設計画調査	大型機種乗り入れ可能な新国際空港を建設する計画についてのフィジビリティ調査。 49年度は報告書を作成した。	47	実施	47.11.6~47.12.15	13	26,960
			48	報告	48.7.18~48.7.27	5	6,637

海外開発計画調査事業

No.	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	中南米鉱工業プロジェクト 選定確認調査	④(エル・サルヴァドル、ホンデュラス、パナマ、ヴェネズエラ)中南米一般を参照のこと。	50	海	51.3.6~51.3.26	(2)	(561)
2	金鉱機械工業開発計画調査	4業種(農機具、電気・ガス・水道メーター、小型コンプレッサー、工具類)のフィジビリティ調査を実施。	51	海	51.11.27~51.12.19	8	43,967

グアテマラ共和国

総括表

Republic of Guatemala

首都：グアテマラ

通貨単位：クツアル

グ
ア
テ
マ
ラ

業種分類 区分	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉱 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	人 数 累 計 (人)	経 費 累 計 (千円)
研修員受入	10		4		3			4	13	21	3		3			2	63	73,603
調査団派遣																		123,639
専門家派遣		1	7		7			20	24	3	19				2		83	189,623
協力隊派遣																		
機材供与	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		113,242
その他	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		6,935
合計																		507,042

事業別実績

〔一般の技術協力〕
研修員受入事業

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉱 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)
35年度		1			1														2,201
37 "		1			1														
38 "		2	1									1							
39 "		1	1																339
42 "		1	1																898
43 "		2	1							1									1,467
44 "		3	1							1		1							1,653
45 "		7	3				1					2			1				5,400
46 "		3					1				1	1							2,596
47 "		3	1									1						1	3,982
48 "		8					1			1	4	1			1				10,136
49 "		9	1		1						1	4	1					1	12,581
50 "		9								1	1	7							12,658
51 "		13			1						6	3	2		1				19,692
35～合計		63	10		4		3			4	13	21	3		3			2	73,603

専門家派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化 学 工 業	公 益 事 業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経 営 技 術	教 育	行 政	そ の 他	金 額
																			(千円)
47年度		1		1															5,939
48 "		2										2							12,750
49 "																			2,729
50 "		5			5														3,430
51 "		3			2							1							4,313
47～合計		11		1	7							3							12,403

グ
ア
テ
マ
ラ

〔一般の技術協力に係る機材供与〕

機材供与事業

%	機 材 名	機 材 供 与 先	年度	機材供与経費(千円)
1	水産機材	農業省PESCA社	48	3,271

〔プロジェクト技術協力〕

保健医療協力事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	主要機材	
				人 数	経 費	人 数	経 費			
				継続	新規	千 円	千 円			
オンコセルカ症研究対策 協定等の種類：R/D 署名年月日：50.7.21 協力期間：50.10～55.9 基礎調査：50.3.6～ 50.3.26 実施調査：50.6.28～ 50.7.24 国内協力機関： 国立予防衛生研究所	グアテマラ共和国は同国におけるオンコセルカ症の撲滅に 関し、昭和48年わが国に医療協力を要請してきた。 昭和48年末に専門家派遣による予備調査、昭和50年3 月事前調査団の派遣を経て同年7月に派遣された実施調査団 によりグアテマラ政府保健省との間にR/D(期間5年間) が取交わされた。 これによりグアテマラ国内でオンコセルカ症研究対策のため の医療協力を、次の3点を重点項目として実施することと なった。 ① オンコセルカ症対策(媒介虫対策および化学療法を含む) のための基礎調査	48				①1	②1,496			
		49	事前調査		4	4,171				
		50	(同1:50年 度支出分)			250				
		"	実施調査		4	4,451			5,870	万能顕微鏡
		51						12	70,720	21,319

グ
ア
テ
マ
ラ

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	主要機材
				人 数	経 費	人 数	経 費		
				継続	新規	千 円	千 円		
	② San Vicente Pacaya パイロット地区(300km ²)での媒介虫対策を重点とするオンコセルカ症対策の実施								
	③ グアテマラ全土に採用し得る効果的なオンコセルカ症媒介虫対策の確立 これらを有効に実施するために多数の専門家を派遣し、研修員を受け入れ、かつ機材供与を行なった。								

農林業協力事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)
				人 数	経 費	人 数	経 費		
				継続	新規	千 円	千 円		
中南米地域農業協力プロジェクトファインディング調査 調査期間：51.2.14～ 51.3.14	(アルゼンティン、コスタリカ、グアテマラ、ウルグアイ) 中南米一般を参照のこと。	50	事前調査		(5)	(1,753)			(1,753)
		51	(同上)報告書			(96)			(96)

【 開発調査 】

開発調査事業

№	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経 費 実 績 (千円)
1	開発調査プロジェクト選定 確認調査	①(グアテマラ、ペルー) 中南米一般を参照のこと。	47	事 前	47.12.1～47.12.16	(6)	(2,264)
2	港湾建設計画調査	グアテマラ国の太平洋岸には現在サンホセ港とチャンペリコ港の2港があるが けい留施設として砂浜の天然海岸から沖に向って鉄杭棧橋が1本あるのみで本 船の接岸は不可能であり、荷役は沖合に停泊した本船と舳を使って極めて非能 率かつ危険な状況にある。また、輸出入貨物は、ほとんど近隣諸国の港を通し て取扱われているため、きわめて割高なものとなり、国民経済上大きな負担と なっている。このため同国政府は外航大型船の港湾建設調査をわが国に要請し た。これを受けて48年度の予備調査を実施。49年度においてはフィージビ リティ調査を実施した。	48	事 前	48.9.17～48.10.8	5	5,150
			49	実 施	49.4.16～49.5.15	15	15,376
			49	報 告	49.9.25～49.10.8	4	11,743

海外開発計画調査事業

№	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
1	鉱工業プロジェクト選定確認調査	①(ブラジル、エクアドル、グアテマラ、メキシコ、ペルー) 中南米一般を参照のこと。	47	海	47.10.23~47.11.19	(2)	(422)
		②(エクアドル、グアテマラ、ペルー) 中南米一般を参照のこと。	48	海	48.11.18~48.12.3	(2)	(529)
2	地熱発電開発計画調査	ケサルテナング地区を中心とする地熱地帯概査、資料収集・分析、現況把握等各種調査。	47	海	48.2.27~48.3.28	7	11,651
		48年度は、第一次調査の結果にもとづき、第3次調査の円滑な実施を期するため、その前段として物理探査のための罫線の決定、発破孔の仕様および位置決定等の諸条件調査、測線沿いの縦断面図の作成、諸便宜供与の指示等を実施。上記調査の結果、優勢な地熱徴候をもっていることが確認されたスニール地区について51年度は第3次として地質調査、電気探査、地殻探査等を実施し、地勢貯溜層を解明し、試錐位置を確定した。	48	"	49.2.11~49.3.12	3	14,074
			51	"	51.11.28~52.1.21	10	55,524
3	西部地区資源開発協力基礎調査	○調査対象地域は、同国西部地区の面積約2,000km ² で、51年度は地質調査および地化学探査を実施した。 ④51年度の+(2)はMMA予算。	51	負	51.7.10~51.12.29	7+(2)+(3)	75,647

グアテマラ

ガイアナ

総括表

Guyana

首都：ジョージタウン

通貨単位：ドル

ガイアナ

区分	業種分類																人数累計 (人)	経費累計 (千円)
	農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育	行政	その他		
研修員受入	4	2						2					1				9	10,714
調査団派遣		4															4	4,297
専門家派遣																		
協力隊派遣																		
機材供与	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
その他	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		215
合計	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		15,225

事業別実績

【一般の技術協力】
研修員受入事業

年度	業種 計 (人)	業種																金額 (千円)
		農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育	行政	その他	
45年度	1		1															724
49 "	3		1						2									3,836
50 "																		1,817
51 "	5	4											1					4,337
45～合計	9	4	2						2				1					10,714

【開発調査】

開発調査事業

No.	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	漁業基地建設計画調査	本計画は、ガイアナ国の未開発のまま放置されている同国沖合の漁業資源を開発し、自国民は勿論、同国がその一員となっているカリブ自由貿易連合の食糧基地の役割を果たすための漁業基地を建設するに当り、その施設の一部をわが国に援助方要請してきたものである。当事業団は、わが国の援助に応えるに当りその計画内容の実現能否と援助実施についてフィージビリティ調査を行った。	49 50	特 "	50. 1.10~50. 1.31	4	3,975 190

ハイティ共和国

総括表

Republic of Haiti

首都：ポルトープランス

通貨単位：グールド

区分	業種分類														人数累計 (人)	経費累計 (千円)				
	農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育			行政	その他		
研修員受入	3									1		2							6	2,223
調査団派遣																				
専門家派遣																				
協力隊派遣																				
機材供与																				
その他																				
合計																				2,223

ハイティ

事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

年度	業種 計 (人)	業種																金額 (千円)			
		農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育	行政	その他				
37年度	1																				
38 "	1	1																			
39 "	1	1																			
41 "	1	1																			573
46 "	1																				697
48 "	1																				953
37～合計	6	3																			2,223

ホンデュラス共和国

総括表

Republic of Honduras

首都：テグシガルバ

通貨単位：レンピラ

ホンデュラス

区分	業種分類															人数累計 (人)	経費累計 (千円)	
	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政			そ の 他
研修員受入	2		3				1		2	17	8		2	1	6		42	56,538
調査団派遣																	9	8,317
専門家派遣	6				1						1				1			3,986
協力隊派遣	1	1								2							4	11,864
機材供与																		14,295
その他																		986
合計																		95,986

事業別実績

【一般の技術協力】
研修員受入事業

年度	業種	計 (人)	業種															金額 (千円)	
			農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政		そ の 他
37年度																			919
38 "		1													1				594
39 "		2	2																
40 "		1													1				660
41 "		1													1				469
43 "		2													2				1,203
44 "		1													1				649
46 "		3													3				2,415
47 "		2													1		1		1,962
48 "		4										1		3					3,383
49 "		4										1	2	1					7,063
50 "		11			1								4	1		1	1	3	19,832
51 "		10			2					1			1	3		1		2	17,389
37～合計		42	2		3					1		2	17	8		2	1	6	56,538

専門家派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)
50年度																			1,744
51 "		1															1		2,429
50～合計		1															1		4,173

ホンデユラス

青年海外協力隊派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)
50年度		2	1	1															2,752
51 "		2										2							15,077
50～合計		4	1	1								2							17,829

〔一般の技術協力に係る機材供与〕

機材供与事業

No.	機 材 名	機 材 供 与 先	年度	機材供与経費(千円)
1	がん対策用機材	公衆保健省	50	5,209

〔プロジェクト技術協力〕

保健医療協力事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	経費総額 (千円)
				人 数	経 費	人 数	経 費		
				継続	新規	千 円	千 円		
(大学教授)	中米内視鏡会議出席のため消化器がん内視鏡技術専門家1名派遣 派遣期間 51.11.28～51.12.9	51				⊕1	⊕801		801

〔開発調査〕

開発調査事業

ホン
デ
ュ
ラ
ス

No.	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派 遣 人 数	経 費 実 績 (千円)
1	チョルテカ川流域農業開 発計画調査	チョルテカ河に灌漑用ダムとその下流約200km地点に頭首工、水路等の灌漑 施設を築造し、約20,000haを灌漑農業地域として開発する事業に係るフイ ージビリティ調査。	51 52	事 前 #	52. 3.14~52. 3.31 52. 4. 1~52. 4. 3	6 (6)	7,343

海外開発計画調査事業

No.	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派 遣 人 数	経 費 実 績 (千円)
1	鉱工業プロジェクト選定確 認調査	④(エル・サルヴァドル、ホンデュラス、パナマ、ヴェネズエラ) 中南米一般を参照のこと。	50	海	51. 3. 6~51. 3.26	(2)	(561)
2	資源開発協力基礎調査プロ ジェクト選定確認調査	①(ホンデュラス、ニカラグア) 中南米一般を参照のこと。	51	負	51.10. 3~51.10.25	(3)	(1,788)
3	西部地区資源開発協力基礎 調査	○調査対象地域は、チャメレコン川流域の面積約1,200km ² の地域で、51 年度はS/Wの交渉。 ⑤51年度の+(3)はMMA予算。	51	負	52. 1.24~52. 2.15	1+(3)	759

総括表

Jamaica

首都：キングストン

通貨単位：ドル

区分	業種分類															人数累計 (人)	経費累計 (千円)		
	農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育	行政			その他	
研修員受入	2								3				2		1			8	9,227
調査団派遣																			
専門家派遣																			9,104
協力隊派遣																			
機材供与																			3,137.8
その他																			
合計																			4,970.9

ジャマイカ

事業別実績

【一般の技術協力】
研修員受入事業

年度	業種	計 (人)	業種															金額 (千円)		
			農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育	行政		その他	
46年度		1											1							737
48 "		2														2				1,821
49 "		2	1										1							3,837
50 "		1											1							1,014
51 "		2	1															1		1,818
46～合計		8	2										3			2		1		9,227

専門家派遣事業

年度	業種	計 (人)	業種															金額 (千円)		
			農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育	行政		その他	
48年度																				2,834
50 "																				7,990
48～合計																				10,824

【一般の技術協力に係る機材供与】

機材供与事業

シ
ャ
マ
イ
カ

№	機 材 名	機 材 供 与 先	年 度	機材供与経費(千円)
1	農業機械	農業開発公団	51	19,252

【プロジェクト技術協力】

保健医療協力事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	主 要 機 材
				人 数		経 費			
				継 続	新 規	千 円	千 円		
ウェストインディーズ 大学(特別機材) 協定等の種類:なし 署名年月日: 協力期間: 国内協力機関:	単独医療機材供与	51						10,406	大腸ファイバースコープ

メキシコ合衆国

総括表

United Mexican States

首都：メキシコ

通貨単位：ペソ

区分	業種分類																人数累計 (人)	経費累計 (千円)
	農 業	水 産	建 設	重 工 業	飲 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他		
研修員受入	59	52	21	113	25	57	28	14	59	121	27	3	22	19	17	43	680	1,163,104
調査団派遣																	125	260,573
専門家派遣	6	17	2	1	25		1		22	46	1			1	1	2		657,102
協力隊派遣																		
機材供与																		261,089
その他																		7,119
合計																		2,348,987

メ
キ
シ
コ

事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

年 度	業 種 計 (人)	業 種																金 額 (千円)	
		農 業	水 産	建 設	重 工 業	飲 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他		
33年度	1				1														9,695
34 "	1			1															
35 "	4			2						1		1							
36 "	3	2																1	
37 "	8			1	1					3		1					1	1	
38 "	2	1		1															
39 "	6	1	2	1											2				2,468
40 "	10	1	1							1	6				1				6,950
41 "	10	1		1							6				1		1		6,320
42 "	18	5	2	1						1	7				1		1		14,128
43 "	17	2	2	1						1	7				1				12,671
44 "	22	4	2							1	8				2	2	2		15,324
45 "	20	4	2	1					1	1					1				13,549
46 "	40	4	9	1					1	4					3	5		2	48,442

メ
キ
シ
コ

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)
47	"	114	11	2	6	11		10	7	10	17	27	2			4		7	192,336
48	"	122	10	3		20	10	5	7		15	20	4		12		2	14	160,873
49	"	82	2	4		20	7	16	4	3	1	10		7			1	7	130,615
50	"	93	6	17		31	1	6	3		5	7	9				3	5	218,429
51	"	107	5	6	4	29	5	13	7	1	2	10	10	2		3	8	2	331,304
33～合計		680	59	52	21	113	25	57	28	14	59	121	27	3	22	19	17	43	1,163,104

専門家派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)
39	年度	2										2							3,298
40	"	2										2							10,499
41	"	1										1							16,066
42	"	2										2							8,827
43	"	11		3							5	3							20,606
44	"	1									1								12,132
45	"	4	1	3															22,417
46	"																		18,965
47	"	6	4								2								24,797
48	"	5		1			1					2						1	36,917
49	"	2		2															30,105
50	"	12	1	6	2								1			1		1	75,672
51	"	12		2		1	1		1			6					1		127,135
39～合計		60	6	17	2	1	2		1		8	18	1			1	1	2	407,436

〔一般の技術協力に係る機材供与〕

機材供与事業

№	機材名	機材供与先	年度	機材供与経費(千円)
1	水産指導用機材 (同上46年度支出分)	ラパス水産学校	45	3,170
			46	997
2	果樹園芸研究機材 (同上47年度支出分)	サンチャゴ大学	46	1,855
			47	152
3	農業教育機材	チャンピコ大学	49	15,878
4	がん対策機材	国立がん研究所	50	4,584

メキシコ

〔プロジェクト技術協力〕

技術協力センター事業

プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査団		専門家		機材供与経費(千円)	経費総額(千円)
				人数	経費	人数	経費		
				継続	新規	千円	千円		
電気通信技術協力センター 協定等の種類：協定 署名年月日：42.7.24 協力期間：42.7～46.7 (延長) 46.7～48.7 (再延長) 48.7～50.7 開所式：42.1.25 実施調査：41.6.3～ 41.6.24 エバリュエーション調査： (ブラジル繊維センター、 メキシコ電通センター、 2センターのエバリュエーション調査、経費折半、 中南米一般参照) エバリュエーション調査： 50.7.9～50.7.19 機材修理班：51.8.13～ 51.8.29	1961年メキシコ政府は大型マイクロ機器の保守要員の訓練のために保守訓練学校を設立し、わが国に対しマイクロ専門家派遣を要請してきた。これに対してわが国は中南米技術協力計画に基づき2名のマイクロ専門家を派遣し、その後も海上無線および電話交換の2部門の増設希望に応じてそれぞれ1名、計2名の専門家を派遣した。 さらに、昭和43年メキシコオリンピック開催を契機に電気通信施設の大規模な拡充がはかられ、その施設の設計、建設、運用、保守の分野に多数の技術者が必要となった。このためメキシコ政府は同校を拡充強化することを目的としてわが国に技術協力センター方式による協力を要請してきた。 これを受けてわが国は昭和41年6月実施調査団を派遣し、昭和42年7月24日両国政府間で協定を締結するに至った。 この結果、(1)マイクロウェーブ訓練コース、(2)電信自動交換訓練コース、(3)無線通信訓練コース、(4)搬送訓練コース、(5)電話網設計訓練コースの5コースを開設することとなった。 なお、この協定期間はメキシコ政府の強い要望によって昭和46年および昭和48年に2年間づつ延長され、昭和50年7月23日協定終了にともない本センターをメキシコ	39				※2	...		
		40				※2	※2	...	
		41	実施調査	4	2,941	※4	※1	...	
		42				※3 (3)替	7	27,658	79,909
		43				8	2	32,724	295
		44				8		29,947	1,166
		45				8	2	34,287	11,300
		46				7	4	32,234	
		47	エバリュエーション調査		(2)	(605)	6	22,555	89,214
		48				6	※2 4	49,721	1,389
		49				6	1	49,931	518
50	エバリュエーション調査		2	1,222	6	18,304			
51	機材修理		2	2,060	※5	...			

メ
キ
シ
コ

プロジェクト名	概要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)										
				人 数	経 費	人 数	経 費												
				継続	新規	千 円	千 円												
	政府へ引継いだ。 〔カウンターパート受入〕 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>年度</td> <td>39~45</td> <td>48</td> <td>49</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>7人</td> <td>1人</td> <td>3人</td> <td></td> </tr> </table>	年度	39~45	48	49	51	人数	7人	1人	3人									
年度	39~45	48	49	51															
人数	7人	1人	3人																
早期がん診断協力巡回 チーム	(メキシコ、パラグアイ、ウルグアイ) 中南米一般を参照のこと。	48					(3)	(1,249)		(1,249)									

〔開発調査〕

開発調査事業

No.	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経 費 実 績 (千円)
1	メキシコ・コスタリカ港湾 計画調査	(コスタリカ、メキシコ) 中南米一般を参照のこと。	46	事 前	47. 1.25~47. 2.21	(4)	(1,997)
2	港湾建設計画調査	マンサニージョ、マサトラン両港の整備計画について、フィジビリティ調査を行い、その結果としてマンサニージョ港整備計画と同港工業団地計画、マサトラン港水産団地計画の3プロジェクトを早期完成させるため、施行管理体制の強化を勧告し、施行指導のため専門家2名を派遣してフォローしている。	47 47	実 施 報 告	47. 9. 6~47.10. 9 48. 3.30~48. 4. 6	12 2	30236 1360

海外開発計画調査事業

No.	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経 費 実 績 (千円)
1	鉱工業プロジェクト選定確 認調査	①(ブラジル、エクアドル、グアテマラ、メキシコ、ペルー) 中南米一般を参照のこと。	47	海	47.10.23~47.11.19	(2)	(422)
2	鉱物資源開発計画調査	太平洋岸コリマ州ペーニア、コロラダ鉄鉱山の開発に関する基礎調査を行い、開発の可能性の調査。	38 39	海 #	39. 3.16~39. 4.29	6	5191 1005
3	北部地区資源開発協力基礎 調査	調査対象地域は、コアウィラ州北部で、二方をUSA国境とチワワ州境で境する面積約1,600.00km ² の地域。50年度はS/Wの接衝、事前調査、全地域の空中磁気探査を実施。51年度は、空中磁気探査、地上サンプリング調査、地質調査および地化学探査を実施。 ④50年度の+(3)はMMA予算	50 50 51 51	負 # # #	50. 7.12~50. 8. 1 50.11.19~51. 3.31 51. 4. 1~51. 6. 7 51. 4.28~52. 3.12	1+(3) 3 (1) 13+(2)	21970 197104

ニカラグア共和国

総括表

Republic of Nicaragua

首都：マナグア

通貨単位：コルドバ

区分	業種分類															人数累計 (人)	経費累計 (千円)	
	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政			そ の 他
研修員受入	2	2	4		3				1	14			4		3		33	40,992
調査団派遣																		2,600
専門家派遣		10															10	62,047
協力隊派遣																		
機材供与																		8,049
その他																		647
合計																		114,335

事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

年度	業種	計 (人)	業種															金額 (千円)	
			農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政		そ の 他
39年度		1	1																
41 "		1													1				478
44 "		1															1		579
45 "		5	1					1						2					3,755
46 "		5						1			1	2				1			5,389
47 "		3									1			1		1			1,342
48 "		3						1						1					3,640
49 "		3		1								2							3,198
50 "		5		1	2							2							7,063
51 "		6			2							4							15,548
39～合計		33	2	2	4			3				1	14			4		3	40,992

専門家派遣事業

ニ
カ
ラ
グ
ア

年 度	業 種	計 (人)	農	水	建	重	鉄	軽	化学	公益	運	郵	厚	原	経	教	行	そ	金 額 (千円)	
			業	産	設	工	業	工	業	業	輸	政	生	子	営	育	政	他		
45年度		4		4																
48 "		2		2																5,286
49 "																				19,554
50 "																				26,158
51 "		4		4																19,098
45～合計		10		10																70,096

〔開発調査〕

開発調査事業

No.	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派 遣 人 数	経 費 実 績 (千円)
1	開発調査プロジェクト選定 確認調査	実情を正確に把握するとともに、プロジェクトの選定をするための協力案件等 に関する調査。 (コロンビア、ニカラグア、パナマ、ヴェネズエラ)中南米一般を参照のこと。	50	事 前	51.2.25~51.3.18	(2)	(813)

海外開発計画調査事業

No.	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派 遣 人 数	経 費 実 績 (千円)
1	資源開発協力基礎調査プロ ジェクト選定確認調査	①(ホンデュラス、ニカラグア)中南米一般を参照のこと。	51	負	51.10.3~51.10.25	(3)	(1,788)

パナマ共和国

総括表

Republic of Panama

首都：パナマ

通貨単位：バルボア

区分	業種分類															人数累計 (人)	経費累計 (千円)	
	農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育	行政			その他
研修員受入	8	5	3			1		1	2	16	2		2	1	6		47	56,160
調査団派遣																		1,374
専門家派遣	1	1								4							6	30,439
協力隊派遣																		
機材供与																		5,661
その他																		
合計																		93,634

事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

年度	業種	計 (人)	業種															金額 (千円)	
			農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育	行政		その他
38年度		3	3																1,047
39 "		3	3																10
40 "		1															1		562
41 "		4	1	1	1									1					3,687
44 "		2		1										1					2,355
45 "		3	1	1										1					2,754
46 "		3		1										2					3,648
47 "		1												1					642
48 "		5			1									1		1	2		7,312
49 "		6			1						1	2			1	1			8,199
50 "		4										1	1			2			6,538
51 "		12		1					1		1	6	1		1				19,406
38～合計		47	8	5	3				1		1	2	16	2		2	1	6	56,160

専門家派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	飲 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)
41年度		1	1																3,387
42 "																			
47 "		3										3							198
48 "		2		1								1							9,650
49 "																			15,602
50 "																			5,165
51 "																			1,096
41～合計		6	1	1								4							35,098

〔プロジェクト技術協力〕

保健医療協力事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	経費総額 (千円)	
				人 数	経 費	人 数	経 費			
										継続
(大学教授)	(パナマ、ヴェネズエラ) 中南米一般を参照のこと。	50					②	②(935)	②(67)	(1,002)

〔開発調査〕

開発調査事業

No.	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
1.	開発調査プロジェクト選定 確認調査	②(コロンビア、ニカラグア、パナマ、ヴェネズエラ)	50	事前	51.2.25~51.3.18	(2)	(813)

海外開発計画調査事業

No.	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	中南米鉱工業プロジェクト 選定確認調査	④(エル・サルヴァドル、ホンデュラス、パナマ、ヴェネズエラ) 中南米一般を参照のこと。	50	事前	51.3.6~51.3.26	(2)	(561)

パラグアイ共和国

総括表

Republic of Paraguay

首都：アスンシオン

通貨単位：グアラニ

区分	業種分類																人数累計 (人)	経費累計 (千円)
	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他		
研修員受入	28		1				6	7	23	13		16		12	1		107	143,103
調査団派遣																		122,825
専門家派遣	34		6			1	4	14	23	6				8			96	244,412
協力隊派遣																		
機材供与																		81,259
その他																		3,870
合計																		595,469

パラグアイ

事業別実績

【一般の技術協力】
研修員受入事業

年度	業種 計 (人)	業種																金額 (千円)
		農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	
34年度	1								1									
35 "	1								1									
36 "	1											1						5,137
37 "	2	1								1								
38 "	2									1						1		
39 "	3									1	1					1		2,541
40 "	3									1		1				1		2,282
41 "	7	2										1	2			2		5,081
42 "	5	3												1				5,568
43 "	3													1		1		1,498
44 "	3			1												1		2,159
45 "	6	4													1			5,138
46 "	4									1	2			1				4,423

バラグアイ

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)
47	"	8	2									3	2		1				9,696
48	"	12	4							1	1	3	1		2				17,080
49	"	18	4							1	2	5	2		2		1	1	24,363
50	"	16	5									3	2		4		2		27,271
51	"	12	3									2	3		2		2		30,866
34	～合計	107	28		1					6	7	23	13		16		12	1	143,103

専門家派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)
35	年度	3	2					1											} 20,789
41	"	3	3																
42	"	3	3																
43	"	3	3																10,968
44	"	4	2									2							9,992
45	"	1	1																18,684
46	"	2	2																23,496
47	"																		22,180
48	"	1	1																17,978
49	"																		20,984
50	"	3	3																36,176
51	"	5	1								2	2							43,345
35	～合計	28	21					1			2	4							224,592

青年海外協力隊派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)
51	年度																		202
51	～合計																		202

〔一般の技術協力に係る機材供与〕

機材供与事業

№	機 材 名	機 材 供 与 先	年 度	機材供与経費(千円)
1	人工授精研究用機材	アメンシオン大学農獣医学研究所	40	2,871
2	養蚕機材	農 牧 省	47	6,962
3	養蚕機材	農 牧 省	48	6,738
4	養蚕機材	農 牧 省	49	3,972
5	がん対策機材	陸軍中央病院	48	3,498

パ
ラ
グ
ア
イ

〔プロジェクト技術協力〕

技術協力センター事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)
				人 数	経 費	人 数	経 費		
				継続	新規	千 円	千 円		
職業訓練センター 協定等の種類： 署名年月日： 協力期間：	<p>パラグアイ国の経済は、1人当たり国民所得が300USD未満であり中南米諸国の中でも開発度の遅い国の1つである。同国では運輸、通信、電力等のインフラストラクチャー部門の整備拡充を重点施策とする経済社会開発5カ年計画(1971年~1975年)を策定し、同国の経済発展のため、目下、その実施に力を注いでいる。</p> <p>一方、同国政府は、今後の各種開発計画及び工業化計画の実施には、同国で最も不足している中堅技術者を必要とし、その養成が急務であるとしている。同時に、同国政府は技術者養成を通じ教育関係設備の充実を図っていく意図を有している。このような事情に鑑み、同国政府はわが国に本事業計画に対する技術協力を要請してきた。</p> <p>この要請に応え、わが国は昭和51年2月事前調査団を派遣し、職業訓練センター設立可能性についての検討に必要な調査を実施した。</p>	50	事前調査		6	6,155			
		51	(同上51年度支出分)			384		3	2,775

保健医療協力事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種類	調 査 団			専 門 家			機材供与経費 (千円)	主 要 機 材
				人 数		経 費	人 数		経 費		
				継続	新規	千 円	継続	新規	千 円		
ば ら い 病 対 策 協 定 等 の 種 類 : なし 署 名 年 月 日 : 昭 和 4 5 年 度 以 来 継 続 し て 専 門 家 を 派 遣 し て い る が 、 フ ォ ロ ー ア ッ プ 協 力 が 終 了 す る 昭 和 5 3 年 度 ま で 継 続 派 遣 の 予 定 で あ り 、 ら い 病 対 策 の た め の 協 力 を 実 施 し て 来 た 。 フ ォ ロ ー ア ッ プ : 52.1~ 54.3 基 礎 調 査 : 48.1.21~ 48.2.21 エ バ リ ュ エ ー シ ョ ン 調 査 : 50.10.20~50.11.5 団 内 協 力 機 関 : 大 阪 大 学 微 生 物 病 研 究 所	昭 和 4 5 年 度 に バ ラ グ ア イ の 国 立 療 養 所 に 大 阪 大 学 微 生 物 病 研 究 所 の 医 師 を 派 遣 し た こ と に 本 プ ロ ジ ェ ク ト は 始 ま っ た 。 昭 和 4 5 年 度 以 来 継 続 し て 専 門 家 を 派 遣 し て い る が 、 フ ォ ロ ー ア ッ プ 協 力 が 終 了 す る 昭 和 5 3 年 度 ま で 継 続 派 遣 の 予 定 で あ り 、 ら い 病 対 策 の た め の 協 力 を 実 施 し て 来 た 。 単 発 派 遣 よ り プ ロ ジ ェ ク ト 化 し た 本 プ ロ ジ ェ ク ト の 協 力 内 容 に つ い て は 、 両 国 間 の R/D は な い が 、 ① 専 門 家 派 遣 、 ② 機 材 供 与 、 ③ 研 修 員 の 受 入 れ の 三 本 柱 で 協 力 を 実 施 す る 建 前 に な っ て い る 。 機 材 供 与 に つ い て は 昭 和 4 7 年 度 よ り イ オ ン 交 換 樹 脂 純 水 器 、 医 薬 品 、 心 電 計 等 の 機 材 を 供 与 し た 。 昭 和 5 0 年 度 に は 義 肢 義 工 の 専 門 家 を 派 遣 す る と も に 、 エ バ リ ュ エ ー シ ョ ン 調 査 団 を 派 遣 し 、 過 去 の 協 力 評 価 を 行 な い 、 あ わ せ て 今 後 の 方 針 決 定 に 資 す る た め の 調 査 を 行 な っ た 。	45					1	2,483	1,688		
		46					1	4,344			
		47	基礎調査	(4)	...	1	6,350	152	4,363	イオン交換樹脂 純水器	
		48				1	4,725	293			
		49				1	7,081	15,723		医薬品、心電計	
		50	エバリュエーション調査	3	3,125	1	8,918	612	4,255	解卵器 オートクレーブ	
51				1							

農林業協力事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種類	調 査 団			専 門 家			機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)
				人 数		経 費	人 数		経 費		
				継続	新規	千 円	継続	新規	千 円		
先 進 国 農 業 協 力 開 発 実 態 調 査 調 査 期 間 : 51.3.25~ 51.4.21 (27)	(ボリヴィア、パラグアイ、ペルー(米国)) 中南米一般を参照のこと。	50	基礎調査		5	(2,206)				(2,206)	

〔開発調査〕

開発調査事業

№	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派 遣 人 数	経 費 実 績 (千円)
1	開発調査プロジェクト選定 確認調査	(バラグアイ、ウルグアイ)	51	事 前	51.11.18~51.12.3	(3)	(1,260)
2	鉄道建設計画調査	アスンシオン~エンカルナシオン間の既設の南北鉄道より分岐し隣接ブラジルと連絡する国際鉄道新路線建設計画及び既設鉄道建設計画について調査。	38	投	39.3.28~39.3.31	6	4,198
			39	"	39.4.1~39.5.11	(6)	3,124
3	エンカルナシオン市水道建設計画調査	給水人口約4万人を対象とするエンカルナシオン市水道設備建設計画について調査を行ない計画立案のための基礎資料提出。	38	投	39.3.31~	4	2,763
			39	"	39.4.1~39.4.29	(4)	1,703
4	植林計画調査	首都アスンシオンの東方280Kmの地点にあるイグアス移住地一帯の造林計画を策定し、林業発展の方向づけを行うとともに日本人移民の営農安定に負することを目的。	40	投	40.11.29~40.12.28	5	4,697
			41	"			723
5	マイクロウェーブ回線網および衛生通信地球局建設計画	本計画は、汎米電気通信網を構成する国際回線、また国内における基幹回線となるマイクロウェーブ回線網および衛生通信地球局の建設に関する実施設計ならびに技術仕様書を作成して、早急に両者の建設計画の実現を図ろうとするもの。	46	実・設	46.8.20~46.10.28	15	48,380
			46	報 告	47.3.10~47.3.29	4	
			47	"			3,334
6	鉄道電化・近代化計画調査	バラグアイ政府は、同国が計画実施中の1971~75年の5カ年計画において、インフラストラクチャー(運輸、通信、電力)の整備を重点的に進めているが、開発される電力利用による鉄道電化と老朽化した既設鉄道線の近代化計画を有し、同国の要請により、同計画に必要な調査と資料収集を行い基本計画の策定を行うと共にプレリナリイな技術的経済的な可能性についての調査を行った。	48	事 前	49.2.10~49.3.11	6	8,187
			49	"			1,393
7	道路建設計画調査	バラグアイ国は経済開発を促進するため、石油開発、農業生産の拡大及び輸出の振興、工業開発等に積極的に取り組んでいるが、これらの目的を達成するために国内道路網の整備及び鉄道網の整備が最重要施策として取り上げられている。カラベクワ〜ラ・コルメナ間42.5Kmの道路舗装計画は、この施策の一貫として計画されているもので、この道路のフィージビリティ調査はすでにアメリカのコンサルタントが実施しているが、今回の調査においては主としてこの報告書のアブレイザルを行った。	49	実 施	49.4.29~49.5.21	4	6,795
			51	ア	51.9.29~51.10.19	2	5,873

バラグアイ

海外開発計画調査事業

№	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派 遣 人 数	経 費 実 績 (千円)
1	木材利用工業調査	(ボリビア、パラグアイ)中南米一般を参照のこと。	39	海	40.1.12~40.2.25	(5)	(3,198)
2	鉱工業プロジェクト選定確認調査	③(ブラジル、チリ、コロンビア、パラグアイ)中南米一般を参照のこと。	49	海	50.2.3~50.2.23	(2)	(632)
3	農村電化計画調査	移住地イタプア県アルトパラナ地方のヒラボ河及びアマンバイ地方アキダバン河にダムを建設する農林電化調査。	42	海	42.7.26~42.9.20	6	12,492

【開発協力】

投融資審査等調査

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派 遣 人 数	経 費 実 費 (千円)
投融資審査等調査	パラグアイ国イタプア県における農業開発事業に対する融資前調査。	51	投融資審査等調査	51.7.20~51.8.4	2	
投融資審査等調査	(ブラジル、パラグアイ)中南米一般を参照のこと。	51	投融資審査等調査	51.10.5~51.10.24	(3)	(2,357) 但し、1次、2次調査分の合計である。

【開発投融資】

融資承諾年月日	事業名	事業地	対象事業	貸付条件・承諾額・契約額				貸付実行額		グラント・エレメント (%)	備 考	
				金利 (%)	返済期間 (内据置年)	承諾額 (百万円)	契約年月日	契約額 (百万円)	年度			実行額 (百万円)
51.2.23	イグアス試験造林事業	アルトパラナ県	300 ha パラナマツ、エリオッティマン造林	0.75	20(5)	92	51.12.25	64.7	51	33	61.653	
52.1.19	イグアス農牧事業	アルトパラナ県	道路の改修	0.75	14(4)	93.4	52.2.25	86.3	51	86.3		7.1不要
52.2.18	イタプア農業開発事業	アルトパラナ県	道路、港湾	0.75	17(5)	154	52.3.31	154	51	154		
52.2.18	イタプア農業開発事業	アルトパラナ県	機械化栽培	3.0	16(4)	88.3						

ペルー共和国

総括表

Republic of Peru

首都：リマ

通貨単位：ソル

区分	業種分類																人数累計 (人)	経費累計 (千円)
	農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育	行政	その他		
研修員受入	16	28	39	9	25	10	2	24	38	78	25		26	5	30	4	359	468,457
調査団派遣																		1,330,797
専門家派遣	2	51	21	7	125		1	28	1	55	3			2	19		315	644,079
協力隊派遣																		
機材供与																		276,544
その他																		18,040
合計																		2,737,917

事業別実績

【一般の技術協力】
研修員受入事業

年度	業種 計 (人)	業種																金額 (千円)	
		農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育	行政	その他		
33年度	1					1													13,983
35 "	5							1	3			1							
36 "	3			2					1										
37 "	5			1						1						3			
38 "	5			1						1	2	1							4,436
39 "	6			2						1		2				1			5,817
40 "	8			2						1	1				1	3			10,622
41 "	13			2						1		2	1		2		5		8,032
42 "	8		2	1	1					1	1		1				1		8,816
43 "	11			1						2	1	1	1		2		2		17,087
44 "	21		3	3		3				3		4	1		3		1		24,585
45 "	25	5	3	2		3	1			2	1	4			4				26,078
46 "	23	2	1	2		2	2				4	4	2		2		1	1	36,566
47 "	29	1	3	2							6	8	3		4	1	1		

年 度	業 種	計 (人)	業 種														金 額 (千円)		
			農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化 学 工 業	公 益 事 業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経 営 技 術	教 育		行 政	そ の 他
48	"	46	2	6	1	1	3	3		1	9	11	4		2	2	1		60,698
49	"	55	1	2	8		4	2		5	4	14	4		4	1	3	3	80,956
50	"	49	3	5	5	3	2			2	4	13	6		2		4		81,453
51	"	46	2	3	4	4	7	1		1	2	15	2		1		4		89,328
33～合計		359	16	28	39	9	25	10	2	24	38	78	25		26	5	30	4	468,457

専門家派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	業 種														金 額 (千円)		
			農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化 学 工 業	公 益 事 業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経 営 技 術	教 育		行 政	そ の 他
40年度		1								1									18,905
42	"	3										2					1		
43	"	1		1															18,114
44	"	9	2	4	1					2									21,920
45	"	3		3															14,042
46	"	4		2								2							24,726
47	"	4										2				2			20,266
48	"	11			3		2		1			2					3		78,709
49	"	13		3	3							5					2		96,305
50	"	12			4		1			1	1	5							112,038
51	"	5		1								3					1		189,603
40～合計		66	2	14	11		3		1	4	1	21				2	7		594,628

〔一般の技術協力に係る機材供与〕

機材供与事業

№.	機 材 名	機 材 供 与 先	年 度	機材供与経費(千円)
1	水産用機材	ラモリナ農科大学	47	3,961
2	水産用機材	ラモリナ農科大学	48	3,840
3	電機通信機材	運輸通信省通信総局	48	3,617
4	職業訓練機材	国立職業訓練センター	49	21,969
5	職業訓練機材	国立職業訓練センター	50	21,372
6	職業訓練機材	国立職業訓練センター	50	24,057

〔プロジェクト技術協力〕

技術協力センター事業

プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査団		専門家			機材供与経費 (千円)	経費総額 (千円)							
				人数		経費		人数			経費						
				継続	新規	千円	千円	継続			新規	千円	千円				
水産加工センター 協定等の種類：協定 署名年月日：51.6.7 協力期間：51.10～ 55.10 事前調査：49.1.18～ 49.2.7 実施調査：50.4.17～ 50.4.30	本センターはペルー国漁業5カ年計画(1971年～1975年)のなかの重要政策である食用漁業開発政策に基づいた本5カ年計画の中核機関であり、(1)水産物加工技術の研究開発部門、(2)下部訓練センターの指導員、教官の養成部門、(3)水産物流通に関する調査、研究部門の3部門から構成されている。しかし、本センター計画は規模が膨大なものであり、全部門に協力することは不可能なため、わが国で協力しうる範囲として水産物加工技術の研究開発部門に協力することとなった。 本センターに対する協力は、昭和50年4月に実施調査団を派遣しR/Dベースにより協力を開始したが、翌昭和51年10月より協定ベースによる協力に移行させた。 〔カウンターパート受入〕 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>年度</td> <td>50</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>4人</td> <td>3人</td> </tr> </table>	年度	50	51	人数	4人	3人	48	事前調査		5	4,158					
		年度	50	51													
		人数	4人	3人													
		49	同上49年度支出分					59									
50	実施調査		4	3,825		3	18,831	60,841									
		51					3	6	87,233	39,388							
鉱山保安技術育成プロジェクト 協定等の種類：R/D 署名年月日：52.10 協力期間：52.10～ 56.12 事前調査：52.3.3～ 52.3.22	ペルー共和国は鉱業の歴史も古く、鉱業依存度の高い国であるにもかかわらず、坑外作業計画、採鉱、選鉱および冶金分野における保安技術レベルが低く、その結果、労働災害発生率が極めて高く、年平均100件の死亡事故、4,000件の負傷事故が発生している。 このような実情のもとに1976年2月27日付で、ペルー共和国勅力鉱山省より、鉱山における事故減少、珪肺がんの軽減、坑外作業計画の策定等に関する技術協力の要請がなされた。 これに対しわが国は昭和52年3月、事前調査団を派遣して本プロジェクトの可能性について調査を実施した。	51	事前調査		4	4,959											

保健医療協力事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団			専 門 家			機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)
				人 数		経 費	人 数		経 費		
				継続	新規	千 円	継続	新規	千 円		
国立がん研究所 協定等の種類：なし 署名年月日： 協力期間： 国内協力機関： 千葉県がんセンター	本件は専門家派遣事業のみを実施する単発医療協力事業で、昭和46年度は、わが国で研修を受けて帰国した研修員ならびにペルー医学会関係者を対象に内視鏡学指導のため専門家を1名派遣し、また昭和49年度にはX線がん診断の専門家を1名派遣した。	46					1	1,403	70		
		47									
		48									
		49						1	1,091	566	
(大学教授)	肺吸虫症対策専門家1名、ペルー大学に派遣。 派遣期間 47.9.9～47.10.8	47					1	1,290			
(大学教授)	(アルゼンティン、ブラジル、チリ、コロンビア、ペルー) 中南米一般を参照のこと。	47					4	(911)		(911)	

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団			専 門 家			機材供与経費 (千円)	主 要 機 材
				人 数		経 費	人 数		経 費		
				継続	新規	千 円	継続	新規	千 円		
サンファン・ディオス 病院 (特別機材) 協定等の種類：なし	単独医療機材供与	51							7,171	食道内視鏡	
アルツヒスポロアイザ 病院 (特別機材) 協定等の種類：なし	単独医療機材供与	51							16,167	内視鏡	

農林業協力事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団			専 門 家			機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)
				人 数		経 費	人 数		経 費		
				継続	新規	千 円	継続	新規	千 円		
先進国農業協力開発実態 調査 調査期間：51.3.25～ 51.4.21 (27)	(ボリヴィア、パラグアイ、ペルー、(米圃)) 中南米一般を参照のこと。	50	基礎調査		5	(2,206)				(2,206)	

〔開発調査〕

開発調査事業

№	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
1	アンデス・グループ多国籍海運基礎調査	(チリ、ペルー、エクアドル、コロンビア) 中南米一般を参照のこと。	47	実施	47.11.21~47.12.22	(3)	(2,423)
2	開発調査プロジェクト選定確認調査	①(グアテマラ、ペルー) 選定をするための案件等に関する調査。中南米一般を参照のこと。	47	事前	47.12.1~47.12.16	(6)	(2,264)
3	マトラニ港拡張計画調査	マトラニ港改良、新港建設、附帯道路鉄道建設、荷役機械等計画のための調査	36		36.7.~36.8.	5	4,914
4	電気通信網開発計画調査	同国は電信は国営、電話は3つの私企業により運営されているが、施設が不十分である。そこでマイクロウェーブ幹線を建設して、電話のない都市に電話サービスを開始して施設の充実を図り、併せて電気通信関係法規を整備してサービスの向上を企図して調査をした。	38	投	39.2.7~39.3.31	6	6,326
			39	"			1,163
5	震災復興計画調査	チンボテ、ウアラス地方に発生した地震被災地における地殻変動、土質土木構造物等の調査。	45	実施	45.7.19~45.9.22	5	10,478
6	電気通信施設計画調査	電気通信施設復旧及び新設計画調査。	46	実施	46.6.23~46.10.20	7	26,045
			46	報告	47.3.24~47.4.7	3	
7	テレビ放送網拡充計画調査	ペルー政府は経済社会発展5カ年計画(1971~75)並びに電気通信計画を国政の基本としており、国営放送事業の整備拡充が急務とされ、放送事業の全てを監督する国家情報機構(SINADI)を、1974年3月に発足させた。同国は極めて広範囲な地域で、受信不可能な難視聴のまま放置されているため本計画をもつて全国的に放送網を拡充し、文化・教育・報道番組等の普及を計ろうというものであり、放送網拡充計画作成のフィージビリティ調査を実施するもので調査対象地域はリマをはじめ優先度の高い14地区で、48年度は現地調査のみ実施した。 本調査においてはカマルカほか5カ所についてテレビジョン放送網拡充に関するフィージビリティ調査を実施し、あわせて第1次調査(リマほか13カ所)の結果に基づく報告書の説明を行った。	48	実施	48.1.15~48.4.4	9	18,374
			49	"	49.8.13~49.12.16	7	21,279
8	中部地区漁業基地建設計画調査	ペルー国政府の要請に基づき、漁業部門で、最優先度の高い中部漁業基地建設計画に関し、ベンタニア、オケンド、コンチャンの三候補地について優先順位をつけるべく予定水揚量から所撈水面積、岸壁の幅、水深、背後の機能施設用面積等を推定し、建設技術上の難易度等、諸般の検討等、適地選定のためのフィージビリティ調査を行った。	49	事前	49.10.1~49.10.30	5	8,634
			51	実・設	51.10.25~51.12.10	10	46,529
			51	報告	52.3.29~52.3.31	5	
			52	"	52.4.1~52.4.7	(5)	

No.	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
		事前調査の結果、ベントニア地区を適地として選定し、適正規模の構造物の予備設計を行い、建設費の算定、工期、資金計画、勧告等からなる報告書を作成した。					

海外開発計画調査事業

No.	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
1	木材利用工業開発計画調査	(チリ、ペルー)中南米一般を参照。	38	海	38.10.15~38.12.19	(5)	3,356
2	鉱工業プロジェクト選定確認調査	①(ブラジル、エクアドル、グアテマラ、メキシコ、ペルー)中南米一般を参照のこと。	47	海	47.10.23~47.11.19	(2)	(422)
		②(エクアドル、グアテマラ、ペルー)中南米一般を参照	48	#	48.11.18~48.12.3	(2)	(529)
3	包蔵水力調査	アマゾン河支流マラニオン河、アブリマク河及びチチカカ湖流域を対象として包蔵水力に関する基礎調査。	39	海	39.11.27~40.1.25	7	8,531
			40	#			
4	プノ県電化計画調査	日本の経済協力により開発されたタクナ県アリコータ発電所よりの送電を主体としてプノ県チチカカ湖周辺、市町村の電灯、小規模工業、かんがい揚水のための電化計画調査。	41	海	42.2.15~42.3.31	4	5,217
			42	#			
5	リマ〜チンボテ間送電建設計画調査	1970年5月の地震災害に対する復興計画の一環としてリマ地方とチンボテ地方とを結ぶ送電線建設計画の調査。	45	海	46.1.15~46.2.28	5	6,865
			46	#	46.8.1~46.8.15	1	8,939
6	ヤウリ地区資源開発協力基礎調査	1. 第1年次調査 鉱物資源賦存の可能性の確認。 2. 第2年次調査 47年度は、地質調査および動力調査を行った。 3. 第3年次調査 調査対象地域は同国南部のS14°30'~15°00'、W71°00'~71°30'の各線でかこまれた地区のうち面積約3,000km ² の有望地区で、地質調査、物理探査(I・P)、ボーリングを行った。	46	負	46.10.2~46.12.29	9	61,850
			47	#	47.9.20~47.12.23	27	155,880
			48	#	48.10.10~49.2.28	24	142,218
			49	#			
7	鉄鋼事業開発計画調査	NAZCA、TALARA、SOGESAの3地点における製鉄所新設及び拡張のための技術的可能性に関する調査、地域の選定、設備規模等の検討。	46	海	46.11.26~46.12.25	7	13,012
8	ヤングス水力発電開発計画調査	ペルー政府の要請に基づき同国が目下緊急課題としている①1983年以降不足が予想される同国北部への電力の供給。②Limaからペルー第2の産業都市	48	海	49.2.5~49.3.26	7	18,556
			49	#	49.11.15~49.11.30	1	28,728

No.	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
		である Chiclayo に至る沿岸地域の開発。③ Michiquillay 銅鉱山開発への電力の供給に資するためヤングス水力発電開発計画に関するプレ・フィージビリティ調査を行った。					
9	ミチキジャイ地区資源開発協力基礎調査	ペルー政府の要請に基づいてミチキジャイ銅山開発の可能性を調査するもので調査対象地域は、同国北部に所在するカハマルカ市の北東約 2.5 Km に位置するミチキジャイ銅山地区で、ボーリング、構造坑道を行った。	48	負	49. 3. 6~49. 3.26	1	27,174
		ペルー政府の要請に基づいてミチキジャイ銅山開発の可能性を調査するもので調査対象地域は、同国北部に所在するカハマルカ市の北東約 2.5 Km に位置するミチキジャイ銅山地区で、ボーリング、構造坑道調査を行った。	48	"	49. 3.20~49. 3.31	3+(5)	
			49	"	49. 4. 1~49. 8.31	(3)	110,157
			49	"	49.11. 6~49.11.26	2	
			50	"	50. 4.22~50. 9.14	4	30,531
10	ミチキジャイ送電線計画調査	ペルー動力鉱山省が開発中のカハマルカ県ミチキジャイ銅山の開発に必要な電力を同国の中央電力系統及びサンタ電力系統からの供給によつてまかなうための送電計画につきフィジビリティ調査を実施した。	49	海	49.11.12~50. 1.10	6	17,445
			50	"	50. 9. 5~50. 9.14	1	29,067
11	中部地区資源開発協力基礎調査	昭和 49 年度より、ペルー政府の要請に基づき中部地区資源開発協力基礎調査を開始した。49 年度は、本調査実施に関する協定折衝並びに現地踏査を行いリマ市北東約 200 Km の面積約 20,000 km ² の地区を 4 年計画で調査を実施することの合意を得た。	49	負	50. 3. 5~50. 3.25	1+(4)	841
		50 年度はその第 1 段階として、対象面積約 20,000 km ² のうちの 10,000 km ² を地化学探査を含む地質調査を実施。	50	"	50. 9. 2~51. 2.29	11	66,743
		51 年度も、地化学探査、地質調査を続行。	51	"	51. 5.25~51.10.26	18+(5)	294,904
		④ 49 年度の+(4)は M M A 予算。					

ペ
ル
|

〔開発協力〕

開発基礎調査

プロジェクト名	概 要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実費(千円)
ベ ル ミチキジャイ銅鉱山開発 道路計画調査	ベルー国ミチキジャイ銅山開発事業に付随して必要となる電力、道路、水資源、 港湾、都市等の関連諸施設の整備事業の一環をなす道路の整備(拡幅、舗装、新設 等)につき技術的、経済的検討を行なうことを目的とする調査。	49 50		50.2.25~50.3.26	6	17,406 38,698
ミチキジャイ銅鉱山開発 関連都市開発及び港湾整 備計画調査	北部カハマルカ県に位置するミチキジャイ銅山は世界有数の埋蔵量を誇る鉱山 で、その開発は同国の外資獲得の増大のためにも、また、後進地域である同国北部 地域の開発のためにも注目されており、現在、開発の準備が進められている。 本調査は、鉱山の開発に関連して必要となるインフラストラクチャーの一環とし ての都市開発および港湾整備計画調査である。すなわち、将来、事業団からの融資 等の具体的可能性のある都市開発および港湾整備に関し、候補地点の現地調査を実 施し、技術的、経済的検討を行うとともに開発効果等を分析し、当該整備事業に資 することを目的とする。	50		51.2.27~51.4.12	11	19,317

投融資審査等調査

プロジェクト名	概 要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実費(千円)
関連施設整備事業融資調査	ベルー国クアヌコ県ワジャンカ地区における銅・鉛・亜鉛開発事業に付随するイ ンフラ施設整備事業に対する既往承諾分融資の事後調査と、追加分融資の事前調査。	50	投融資審 査等調査	50.9.19~50.10.4	3	2,427

〔開発投融資〕

融資承諾 年月日	事業名	事業地	対象事業	貸付条件・承諾額・契約額					貸付実行額		グラント・エレメント (%)	備 考
				金利(%)	返済期間 (約据置年)	承諾額 (百万円)	契約 年月日	契約額 (百万円)	年度	実行額 (百万円)		
48.11.7	ワンサラ銅鉱山開発事 業	アンカッシュ	道路	0.75	11(2)	196	49.7.8	196	48	28.5	40.922	
									49	59		
									50	108.5		
50.11.30	ワンサラ銅鉱山開発事 業	アンカッシュ	道路	0.75	12(2)	192.8	51.6.10	192.8	51	134.65	42.947	

トリニダード・トバゴ共和国

総括表

Republic of Trinidad and Tobago

首都：ポートオブスペイン

通貨単位：ドル

区分	業種分類														人数累計 (人)	経費累計 (千円)			
	農 業	水 産	建 設	重 工 業	敏 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育			行 政	そ の 他	
研修員受入	4	1							2				3					10	8,516
調査団派遣																		22	24,176
専門家派遣	21					1													65,628
協力隊派遣																			
機材供与	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		19,040
その他	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		443
合計	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		117,803

トリニダード・トバゴ

事業別実績

〔一般の技術協力〕
研修員受入事業

年度	業種	計 (人)	業 種																金額 (千円)
			農 業	水 産	建 設	重 工 業	敏 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	
41年度		1												1					576
44 "		1								1									
45 "		1		1															1,416
46 "		2								1				1					952
47 "		1												1					135
49 "		1	1																682
50 "		2	2																3,352
51 "		1	1																1,403
41～合計		10	4	1						2				3					8,516

専門家派遣事業

トリニダッド・トバゴ

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化 学 工 業	公 益 事 業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経 営 技 術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)		
																				40 年度	
41 "		1	1																		
42 "																					4,227
43 "																					4,935
44 "		1	1																		4,712
45 "																					2,399
46 "																					5,095
47 "		1	1																		7,537
48 "																					12,710
49 "		2	2																		11,302
50 "																					15,181
51 "		1	1																		76,492
40～合計		7	6					1													

【一般の技術協力に係る機材供与】

機材供与事業

No.	機 材 名	機 材 供 与 先	年度	機材供与経費(千円)
1	灌漑排水用機材	農 業 省	50	8,176

【開発調査】

開発調査事業

No.	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派 遣 人 数	経 費 実 績 (千円)
1	ナリバ地域干拓計画調査	同国は湿地帯が多く、耕作適地が少ないので食糧の大半を輸入によっている。このため同島東部湿地帯の干拓による4万エーカーの農地造成計画について開発の可能性の検討。	41	投	41.9.6～41.10.15	3	3,929
			43	"	43.3.10～44.3.31	11	7,966
			44	"	44.4.1～44.5.2	(11)	11,569
			45	"	45.9.14～45.9.28	1	712

ウルグアイ東方共和国

総括表

Oriental Republic of Uruguay

首都：モンテビデオ

通貨単位：新ペソ

区分	業種分類														人数累計 (人)	経費累計 (千円)		
	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育			行 政	そ の 他
研修員受入	1	1				1		1	5	10	4		1				24	29,528
調査団派遣																	7	9,835
専門家派遣	5								2									3,007
協力隊派遣																		
機材供与	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		11,861
その他	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		555
合計	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		54,786

ウルグアイ

事業別実績

【一般の技術協力】
研修員受入事業

年度	業種	計 (人)	業種														金額 (千円)		
			農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育		行 政	そ の 他
39年度		1								1									657
40 "		1								1									697
41 "		1									1								643
43 "		1								1									944
45 "		2									1	1							1,668
46 "		2								1		1							1,971
47 "		3							1	1	1								2,886
48 "		2									1	1							2,966
49 "		3		1							2								4,626
50 "		2							1		1								2,426
51 "		6	1								3	1		1					10,044
39～合計		24	1	1					1	1	5	10	4	1					29,528

専門家派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	飲 業	軽 工 業	化 学 工 業	公 益 事 業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経 営 技 術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)	
41年度																				207
42 "		2										2								3,011
41～合計		2										2								3,218

ウ
ル
グ
ア
イ

〔一般の技術協力に係る機材供与〕

機材供与事業

No.	機 材 名	機 材 供 与 先	年 度	機材供与経費(千円)
1	消化器研究機材 (同上47年度支出分)	消化器がんセンター	46	3,196
			47	104
2	植物香料エキス研究用機材	ウルグァイ共和国大学化学部	51	8,350

〔プロジェクト技術協力〕

保健医療協力事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)
				人 数		経 費			
				継続	新規	千 円	千 円		
早期がん診断協力巡回 チーム	(メキシコ, ブラグァイ, ウルグァイ) 中南米一般を参照のこと。	48					(3)	(1,250)	(1,250)

農林業協力事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)
				人 数		経 費			
				継続	新規	千 円	千 円		
中南米地域農業協力プロジェクトファイディング調査 調査期間：51.2.14～ 51.3.14	(アルゼンティン、コス・タリカ、グアテマラ、ウルグアイ) 中南米一般を参照のこと。	50	事前調査		(5)	(1,754)			(1,754)
		51	同上 報告書			(97)			(97)
野菜生産 協定等の種類： 署名年月日： 協力期間： 事前調査：51.11.28～ 51.12.17	本プロジェクトは、ウルグアイ国政府から最もプライオリティの高い農業協力プロジェクトとして、わが国に要請があったもので、野菜の増産を図るための育種から営農にかかる総合的な改善計画を推進しようとするものである。 このプロジェクトの具体的内容を把握するとともにパイロット地区の確認およびわが国の技術協力分野を検討することを目的として、昭和51年11月、5名からなる事前調査団が派遣され現地調査およびウルグアイ国政府関係者と協議を行った。	51	事前調査		5	6,436			6,346

ウルグアイ

〔開発調査〕

開発調査事業

№	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経 費 実 績 (千円)
1	開発調査プロジェクト選定 確認調査	(バラクアイ、ウルグアイ)	51	事 前	51.11.18～51.12.3	(3)	(1,260)